

令和 8 年度（2026 年度）第 1 回
宝塚市上下水道事業審議会議事概要

宝塚市上下水道局

令和8年度(2026年度)第1回宝塚市上下水道事業審議会議事概要

[日 時] 令和8年4月17日(金) 午後2時00分～午後4時00分

[場 所] 宝塚市第二庁舎 第1会議室

[出席委員] 鎌田 泰子 尾崎 平
 足立 泰美 池上 陽子
 神谷 宏 水谷 公隆
 正井 良治 植村 純
 松本 吉隆

(敬称略・順不同)

[事務局] 森 市長
 藤本 管理者 下野 局長
 前田 経営管理部長 中条 施設部長
 川西 経営企画課長 細江 総務課長
 和泉 浄水課長 宇野 水質検査担当課長
 寺脇 給排水設備課長 窪田 下水道課長

1 市長挨拶

2 諮問

「上下水道事業の持続可能な経営基盤の構築に向けた水道料金及び下水道使用料の水
準並びに体系の見直しについて」

3 事務局紹介

4 資料の確認

会議次第

当日配布資料

資料Ⅰ：上下水道事業の持続可能な経営基盤の構築に向けた水道料金及び下水道使
用料の水準並びに体系の見直しについて

5 審議会の成立、傍聴者の確認

事務局：委員総数10人中、出席委員9人のため宝塚市上下水道事業審議会規則第6条第2
項により、本日の審議会は成立しました。本日は傍聴者はおられませんので、報告
します。

6 議題

- (1) 現行料金等の水準の検証及び今後のスケジュールについて
- (2) その他

- 会 長：それでは、議題1の「現行料金等の水準の検証及び今後のスケジュール」について、事務局説明をお願いします。
- 事務局：「現行料金等の水準の検証及び今後のスケジュール」について、資料をご確認ください。（以下説明省略）
- 会 長：皆さまご意見ありますでしょうか。
- 委 員：改定を検討することが必要となった要因の一つは、兵庫県の流域下水道維持管理費負担金の増だと思えます。宝塚市が使っている下水処理場は、尼崎市と豊中市の原田の2か所にありますが、負担金の率は同じですか。処理場によって負担金の率は異なるのですか。
- 事務局：尼崎市にあるのは武庫川下流流域下水道の処理場で、豊中市の原田にあるのは猪名川流域下水道の処理場です。武庫川の方は兵庫県が管理しており、猪名川の方は大阪府と兵庫県が管理しています。それぞれの処理場につないでいる市も異なっており、維持管理費負担金の率は別々に決まっています。今回大きく増額になっているのは、武庫川下流流域下水道の方です。猪名川流域下水道の方も上がってはいますが、武庫川の方が処理している量が多いので、金額も大きくなっています。
- 委 員：流域下水道維持管理費負担金の増が大きな影響をおよぼしていますが、流域下水道は県が主体なので、市はその費用を直接コントロールできません。流域下水道以外にも、水道の受水費のこともあります。予見可能なリスクをどこまで把握して、財政計画に反映する必要があるのかということになります。このような状況を踏まえると、一つ目として、費用負担の予見可能性と今後の安定性を確保するような仕組みやリスクに耐えうるような料金水準を設定、二つ目はモニタリングの体制強化、三つ目は急激な外部コスト変動に対する制度的な調整が重要であり、これらを一体的に検討する必要があると思えます。
- 事務局：流域下水道維持管理費負担金の急激な増については、関係する尼崎市、西宮市、伊丹市とともに県の上下水道課に赴き、本市では流域下水道の負担金は下水道使用料の4割を占めており、このようなやり方は対応できかねると伝えてあります。また、負担金の将来見通しについても、県全体で数値を示すのではなく、流域下水道ごとに詳細を説明してほしいということを、関係市で構成する促進協議会などを通して、強く要望していきたいと考えています。
- 会 長：県の負担金の算出にあたっては、流域ごとではなく、全部集計した上で算出しているという理解でよろしいか。
- 事務局：県では、予算や決算の計算は流域ごとに行っていますが、将来見通しを示す経営戦略では、流域各構成市の負担金を計算できるほどには細かく分かれていませんので、市の計画に落とし込めません。武庫川下流流域下水道の負担金は、平成25

年に5億円程度だったものが今は8~9億円で、もう少しで2倍になると見込んでおり、負担感が大きくなっています。水道の受水においては、県も阪神水道企業団も事前に丁寧に金額の説明をしていただいています。流域下水道ではそのようになっていませんので、そのあたりについて強くお願いしていきたいと思っています。

委員：流域下水道の負担金の影響は大きいですが、資料で示されている経常収支比率や経費回収率などを見ると、経営戦略策定時の見込みでも100%を切っており、元々かなり悪い状況です。宝塚市は、少し前に行った料金改定以前はほとんど改定をしておこなった。そのことのツケが、出てきているのが実態だと思います。新たなビジョンでは、令和12年度と令和17年度の経営指標等の目標を設定していますので、それに向けてどれくらいの料金設定が適切かという話が必要だと思います。リスク回避のために内部留保資金を過度に貯めることは、市民に過大な負担を求めることとなりますので、設定した指標を見ながら適宜、料金改定をしていくといった柔軟な対応が良いと思います。

委員：経営健全化の取組の中の浄水場跡地の活用について、以前の財政計画で一定程度の収入効果を見込んでいたところですが、元々活用することが難しい土地で、その不確実性が財政運営上のリスクとして明らかになっています。今後、このような期待収入に付される経営から、確実な収入で支える経営に転換していくべきだと思います。

事務局：新たな財政計画では、浄水場跡地の売却を見込んだ数値は入れていません。その数値が今後の料金改定の率に何らかのプラス影響があるとしても、事前に見込んでおくものではないと認識しています。

委員：ビジョンの経営健全化に関する指標の目標値について、100%か、110%か、120%か、どこまでを目指すのかが見えません。また、料金の値上げについて、市民はどこまで許容できるものなのでしょうか。審議会は、資料で示された数値だけを見て、それで答申するというものなのでしょうか。

会長：ビジョンや経営戦略の策定においては、経営を維持していくことを前提として、指標と目標値を設定しました。施設の耐震化等に関する経費の増加など様々な課題を踏まえて目標設定しているのが現状です。審議会の資料については、しっかり作っていただいています。ただし、かなり長い間値上げをしなかったことの影響は大きいですし、最近では金利も物価もどんどん上がっています。半年前に話したことが、すぐに整合しなくなるということがよくありますので、今回の審議においても少し先を見据えた目標設定が必要だと思っています。

委員：資料を見ると想定外のことが起こったということですが、料金の値上げにあたっては、市民に対して今後の想定と目指す目標を明確に説明できるような答申が必要だと思います。

委員：ビジョンの策定においては、水道の料金回収率、下水道の経費回収率、企業債残高対給水収益比率、企業債残高対事業規模比率、資金残高などの指標について目標値を設定し、その値を良くするための料金改定をしていくことを確認しています。ビジョンと経営戦略の策定の際には、料金改定の試算も行っていました。宝塚市の場合、有収率や管路更新率などの指標も低く厳しい状況にありますが、管理するための指標を設定し、それを改善していく方向としています。

会長：ビジョンで設定した重要指標とモニタリング指標、またビジョンと経営戦略の策定の際に試算した料金の改定率などについて、再度説明いただいた方が良いでしょう。ただし、それも1年ほど前の議論になりますので、当時の想定で大丈夫なのか、最新の情報を落とし込んだ際にはどうなるのかといった協議を進めていくことでよろしいでしょうか。

また、本日の審議では、料金改定の必要性について確認する必要があるのですが、これまでの議論を踏まえると改定の方向で検討していくということによろしいですね。

委員：はい。

会長：ありがとうございます。次回の第2回～第4回は水道料金について、第5回～第7回は下水道使用料について、改定時期や改定率などの審議をすることとします。先ほど議論となっていたビジョンや経営戦略での想定や指標、料金改定の試算、新たな情報を反映した資料などを事務局で次回以降にお示しいただけますか。

事務局：「改定が必要」との結論をいただきましたので、次回の審議会ではご指示いただいた資料を作成し説明します。経営戦略では総括原価について、令和10～13年度を見て令和10年度の料金水準の見直し、令和14～17年度を見て令和14年度の見直しというように、10年程度の期間を見据えて試算を行っていますが、次回以降の審議については、4年といった期間を集中して考えていくのか、将来を見据えたものとするのか、資料作成にあたって確認させていただきたい。

委員：2035年度までのビジョンが示されていますので、それを達成するために何年度に何をするのかということ、この審議会でも審議すると思っていました。

会長：ビジョンでは2035年度の目標値が設定されていますので、短期だけを見ての審議は適切ではないと思います。少なくとも8年間の総括原価で計算することとし、さらにその先の4年間も変動する可能性があります。まずは8年間分を見て令和10年度の改定率を設定するという進め方でよろしいか。

事務局：分かりました。あるべき姿と現状との差をどのように解決していくかということが重要で、あるべき姿はビジョンで2035年度に設定していますので、それに向けてどう動いていくかというところの資料を次回以降お示しします。資産維持費などの率についても、最近の社会情勢を踏まえて、いくつかの試算を行い提案させていただきます。

会 長：今般、流域下水道の維持管理費負担金が増加したため、水道事業への資金返済ができず、そのことは料金改定にも関わってくると思います。そうであれば、審議の順序としては、下水道事業から先に始める方が良いのではないですか。

事務局：本来であれば、下水道事業から水道事業への15億7,000万円の返済を含め下水道事業の経営について審議し、次に水道事業の経営について審議するのが自然な流れだと思っています。下水道事業からの審議をお願いしたいところですが、今年度はウォーターPPPの導入の検討を行っており、その結論が年度後半にならないと出ない状況です。下水道事業から審議を年度前半に始めた場合、ウォーターPPPの結論によっては、審議をやり直すことになる可能性もありますので、審議の順序はこのようにさせていただきたいと考えています。

会 長：分かりました。では、次回以降は水道事業の料金改定について審議を行います。

委 員：15億7,000万円の返済についての影響は、どうなのでしょう。

事務局：4年間の総括原価を見たときに、15億7,000万円がないことで影響が出る点としては、資金が減ることにより、水道事業で借入を抑えるべきところが、借り入れが少し増えてその分の利息が増加し、総括原価が少し上がることとなり、改定率にも影響が出るという可能性はあります。年利何%で、どの程度の影響が出るのかを算出することはできると思います。

それと、もう1点別の件について説明させていただきます。水道事業の受水費も外部要因となっておりますが、阪神水道企業団からは「分賦金の改定を見据えている」との話が出ています。決まっているわけではなく、一部事務組合である阪神水道企業団では、すべての構成市の同意がないと成立しない件ではありますが、本市の料金改定の率に影響する話ですので、その点もご審議いただけるようなシミュレーションも、資料としてお示しさせていただこうと思います。

会 長：おそらく上がらないことはないもので、ある程度見込んでおいた方が良いでしょう。もし、多く見込んだ分で内部留保が増えるようであれば、その次の料金改定の際に率を抑えることもできると思います。

委 員：一時的な経費の増加等の対応について、内部留保資金や予備費などもあると思いますが、宝塚市はどこで増加分を吸収してきているのですか。

事務局：本市の場合、試算は実績ベースで行っており、予算ベースで少し多めに算定するようなことはしていませんので、吸収できるようところがないという状況となっています。

委 員：会長が言われたように、まず一定程度は見込んでおいて、2回目の改定率をやや緩やかにというのはありだと思います。以前に他市では、見込みがそれほどでもなかった時に値下げすることもありましたが、人口減少の影響等もあって、これからは値下げはないと思います。

事務局：今のご意見も踏まえて試算を行い、判断いただけるような資料を作成します。

- 委員：資料の最後に料金の体系表が示されていますが、今回の審議会では最終的には、基本料金と従量料金を口径別にいくらかという金額まで決めるという理解でよろしいか。
- 事務局：今回は「料金の水準及び体系について」という諮問にさせていただいており、どの口径のどの区分のところにもいくら負担していただくかという料金体系について、ご審議いただきたいと考えています。まず今回は水道の全体の改定率について、この程度は必要だという総額について審議いただきまして、残りの2回は料金体系について審議していただきたいと考えています。
- 委員：次回以降の資料について、県内の主な市や類似都市の逡増度がどれくらいかといったことや、使用水量ごとの料金の県内各市の状況一覧を作ってください、宝塚市が現状は県下のどのくらいの位置にあって、改定後はどうなるかという資料を準備していただきたいです。また、自治体ごとにそれぞれの考え方があって、単身世帯の料金は安いファミリー世帯は高いというところもあれば、逆のところもあります。市として、どういう方針でいくのかということ、子育て世代のファミリー層には優しく単身世帯には少し厳しくするのか、全体的に一律の負担を求めるのか、市政とも関わってくることで、一定の方針をお示しいただけると良いと思います。
- 事務局：市として料金体系はこのように考えていますというところは、お示しする必要がありと考えており、市内部でもいろいろなパターンを検討した上で、皆さんにご審議いただきたいと思っています。
- 会長：料金改定の際にいつも議題になるのは基本料金と従量料金のウエイトの比率で、そのパーセンテージが決まっても、それぞれのバランスや逡増度についてはバリエーションがいくつもあって決めるのが難しいと思います。基本料金と従量料金の比率は、早めに決めたいと考えています。
- 事務局：13ミリや20ミリの口径の一般家庭用で、市の水量の8割程度を占めており、いろいろなパターンの試算をすることも、どこに重きをおいて改定するのかという方針を決める必要があると考えています。
- 会長：水道の分担金は、もう取っていないのですか。
- 事務局：開発に関する水道の分担金は、今もいただいています。経常収支を支えてきているものではありませんが、今は開発が進む時代ではなくなっています。
- 会長：分かりました。まずは改定率のところから審議し、それ以外のところはその後の審議とします。他に何かご意見はありますか。
- 委員：マンションの水道の場合、市の親メーターがあって各戸には独自の子メーターを付けている場合と、各戸に市のメーターが付いている場合があります。独自の子メーターの場合は、管理人がメーターを見て管理会社が料金を請求しますが、市のメーターの場合は、市でメーターを見て請求も市が直接行っています。マンシ

ョン側の負担を考えると、市のメーターに変えたいというところも多いと思いますが、その際に支払う分担金の基準を教えてください。

事務局：各戸徴収の件については、細かな基準がありますので、この場で明確には回答できませんが、各戸に市のメーターを付けて市の検針員がメーターを見て各戸徴収とする場合は、最初の段階で分担金をいただいています。金額は、20ミリ口径のメーターであれば、1戸あたり14万3,000円となります。

事務局：次回の審議会については、6月の開催に向けて日程調整中で、決まり次第、連絡します。次々回は8月の開催を予定しています。

会 長：ほかにご意見なければ、本日の議題は以上となります。

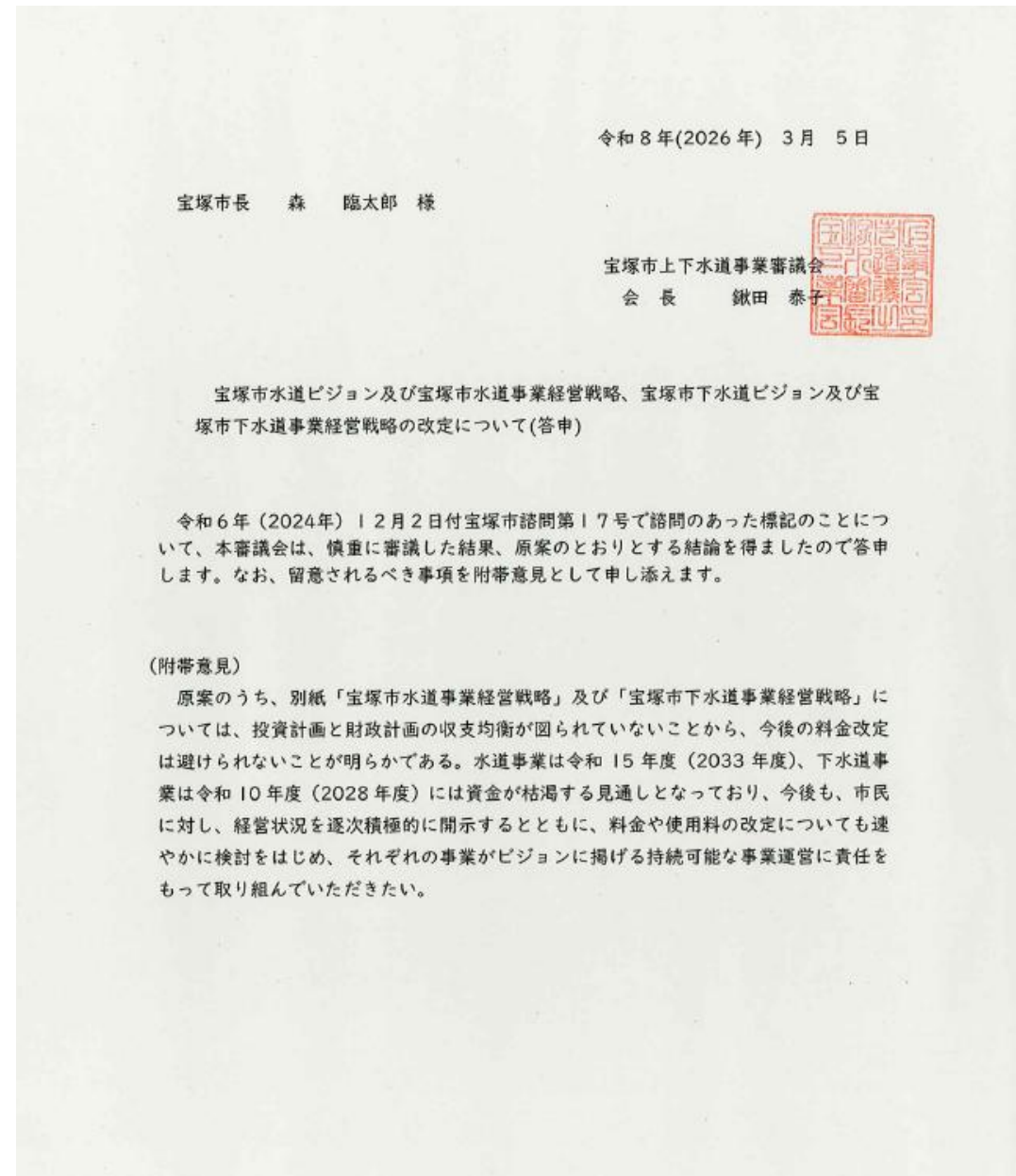
管理者：閉会挨拶（内容省略）

上下水道事業の持続可能な経営基盤の 構築に向けた水道料金及び下水道使用料 の水準並びに体系の見直しについて

令和8年(2026年)4月17日(金)開催

議題1：
現行料金等の水準の検証及び今後の
スケジュールについて

【令和8年(2026年)3月策定】



1.料金・使用料の改定の必要性の 検証に関する国の規定等について

【水道】

水道法施行規則第12条（供給規程）

一 料金が、イに掲げる額とロに掲げる額の合計額からハに掲げる額を控除して算定された額を基礎として、合理的かつ明確な根拠に基づき設定されたものであること。

- イ 人件費（中略）その他営業費用の合計額
- ロ 支払利息と資産維持費（中略）との合計額
- ハ 営業収益の額から給水収益を控除した額

二 第十七条の四第一項の試算を行った場合（水道施設の更新を含む長期的な収支の試算）にあつては、前号イからハまでに掲げる額が、当該試算に基づき、算定時からおおむね3年後から5年後までの期間について算定されたものであること。

三 料金が、3～5年ごとの適切な時期に見直しを行うこととされていること。

【下水道】

社会資本整備総合交付金等の交付要件

使用料改定の必要性の検証に係る要件

公営企業会計の導入済みの地方公共団体について、令和2年度以降、**少なくとも5年に1回の頻度で、**

- ・ **下水道使用料の改定の必要性に関する検証**
- ・ 経費回収率の向上に向けたロードマップを策定
- ・ 国土交通省へ提出するとともに、検証結果を公表

本市においては、令和3年11月に貴審議会に対し、上下水道の料金等を含む両事業のあり方についての諮問を行い、令和5年4月に答申をいただいております。前回の改定の必要性の検討開始から5年目を迎えようとしています。

水道及び下水道の経営戦略においては、今後4年ごとに料金水準の検証を実施することとしています。

01 経営戦略の位置付け 計画期間及び事業概要	02 現状と課題、将来予測	03 経営の基本方針と主な施策	04 投資計画と財政計画	05 経営戦略の事後検証 改定等に関する事項	参考資料
----------------------------	---------------	-----------------	--------------	---------------------------	------

▶ 持続可能な経営を行うために

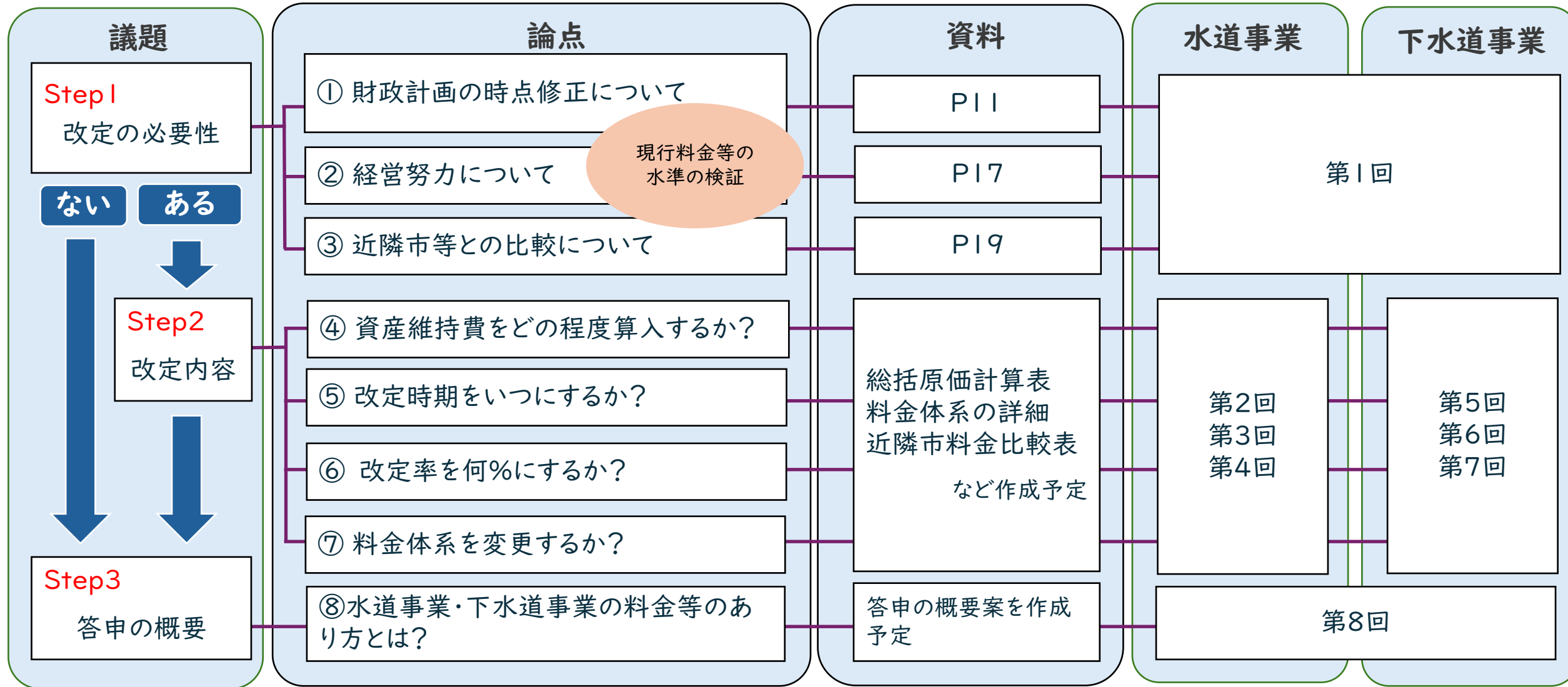
② 今後の見通し及び検証体制

計画期間において経営指標の目標を達成するには、**定期的な料金水準の検証及び料金改定は避けられない状況**です。料金水準の検証体制については、宝塚市上下水道事業審議会へ諮問を行い、様々な視点から答申をいただく予定としています。具体的な料金水準の検証及び料金改定の今後の見通しは以下のとおりです。

区分	実績					計画・目標										
	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)	
持続可能な経営に向けた定期的な料金水準の検証・改定																
経営戦略 計画期間	▶ 現行計画後期 (R3~R7)					▶ 今回計画前期 (R8~R12)					▶ 今回計画後期 (R13~R17)					
経営戦略策定 ・改定				▶ 策定					▶ 中間検証						▶ 検証	
適正な水道料金 の検証	▶ 検証					▶ 検証				▶ 検証					▶ 検証	
水道料金の改定				▶ 実施				▶ 実施 予定					▶ 実施 予定			

なお、物価高騰など今後の社会情勢への変化に機動的に対応するため、**4年ごとに料金水準を検証すること**とします。料金水準の検証と料金改定のための準備期間として2年程度を要することから、**令和10年度（2028年度）、令和14年度（2032年度）に料金改定時期を想定し、見通しを作成しています。**

2. 審議の進め方・スケジュールについて



2-2.今後のスケジュールについて(STEP2・STEP3に進む場合)

回	日程 (目安)	対象事業	議題	論点
1	4月	両事業	STEP1 改定の必要性	財政計画の時点修正、経営努力、近隣市等との比較から現行料金等の水準を検証
2	6月	水道事業	STEP2 改定内容	資産維持費、改定時期、改定率、料金体系についての検討
3	8月			
4	9月			
5	10月	下水道事業		
6	12月			
7	1月			
8	3月	両事業		

3. 現行の料金・使用料水準の検証

3-1. 財政計画の時点修正について

令和7年度に策定した「水道事業経営戦略」では、「宝塚市水道ビジョン2035」を実行するための具体的取組と、計画期間において必要と見込まれる投資額や財源について、投資計画及び財政計画を策定し、現行の水道料金を据え置いた場合の今後10年間の見通しを示しています。

また、同様に令和7年度に策定した「下水道事業経営戦略」では、「宝塚市下水道ビジョン2035」を実行するための具体的取組と、計画期間において必要と見込まれる投資額や財源について、投資計画及び財政計画を策定し、現行の下水道使用料を据え置いた場合の今後10年間の見通しを示しています。

01 経営戦略の位置付け 計画期間及び事業概要		02 現状と課題、将来予測		03 経営の基本方針と主な施策		04 投資計画と財政計画		05 経営戦略の事後検証 改定等に関する事項		参考資料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<p>▶ 財政計画（現行料金を据え置いた場合） ※端数処理のため、計算が合わない場合があります。 (単位：億円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R6実績 (2024)</th> <th>R8 (2026)</th> <th>R9 (2027)</th> <th>R10 (2028)</th> <th>R11 (2029)</th> <th>R12 (2030)</th> <th>R13 (2031)</th> <th>R14 (2032)</th> <th>R15 (2033)</th> <th>R16 (2034)</th> <th>R17 (2035)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">収益的 収支</td> <td>収益的収入</td> <td>46.0</td> <td>48.1</td> <td>48.3</td> <td>47.9</td> <td>47.6</td> <td>47.3</td> <td>47.0</td> <td>46.7</td> <td>46.3</td> <td>45.9</td> <td>45.7</td> </tr> <tr> <td>給水収益</td> <td>37.2</td> <td>40.3</td> <td>40.2</td> <td>40.0</td> <td>39.8</td> <td>39.6</td> <td>39.5</td> <td>39.2</td> <td>39.0</td> <td>38.8</td> <td>38.8</td> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>1.6</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>長期前受金戻入</td> <td>4.5</td> <td>4.1</td> <td>4.0</td> <td>3.9</td> <td>3.8</td> <td>3.7</td> <td>3.5</td> <td>3.4</td> <td>3.2</td> <td>3.1</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2.6</td> <td>2.5</td> <td>2.5</td> <td>2.8</td> <td>2.7</td> <td>2.7</td> <td>2.7</td> <td>2.8</td> <td>2.8</td> <td>2.8</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>収益的支出</td> <td>47.4</td> <td>48.4</td> <td>50.8</td> <td>51.5</td> <td>52.4</td> <td>52.8</td> <td>53.1</td> <td>53.6</td> <td>54.7</td> <td>55.6</td> <td>56.7</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>7.4</td> <td>7.6</td> <td>7.5</td> <td>7.4</td> <td>7.3</td> <td>7.0</td> <td>6.8</td> <td>6.6</td> <td>6.2</td> <td>6.3</td> <td>6.3</td> </tr> <tr> <td>受水費</td> <td>12.5</td> <td>12.5</td> <td>13.9</td> <td>13.9</td> <td>13.9</td> <td>13.9</td> <td>13.9</td> <td>13.9</td> <td>13.9</td> <td>13.9</td> <td>13.9</td> </tr> <tr> <td>物件費等</td> <td>13.0</td> <td>13.9</td> <td>14.9</td> <td>15.1</td> <td>15.3</td> <td>15.6</td> <td>15.9</td> <td>16.3</td> <td>16.5</td> <td>16.8</td> <td>17.1</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>12.6</td> <td>12.3</td> <td>12.4</td> <td>12.5</td> <td>12.8</td> <td>12.8</td> <td>12.6</td> <td>12.6</td> <td>13.1</td> <td>13.2</td> <td>13.6</td> </tr> <tr> <td>支払利息</td> <td>1.8</td> <td>2.1</td> <td>2.1</td> <td>2.5</td> <td>3.1</td> <td>3.5</td> <td>3.9</td> <td>4.2</td> <td>4.9</td> <td>5.3</td> <td>5.7</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0.0</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">資本的 収支</td> <td>資本的収入</td> <td>15.3</td> <td>9.1</td> <td>24.1</td> <td>31.9</td> <td>21.8</td> <td>17.2</td> <td>15.6</td> <td>29.2</td> <td>17.5</td> <td>17.7</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>企業債</td> <td>15.0</td> <td>2.4</td> <td>17.6</td> <td>24.5</td> <td>15.9</td> <td>16.0</td> <td>14.5</td> <td>27.4</td> <td>16.3</td> <td>16.4</td> <td>18.4</td> </tr> <tr> <td>国庫補助金</td> <td>0.0</td> <td>0.6</td> <td>1.2</td> <td>2.0</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> <td>0.9</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>貸付金返還金</td> <td>0.0</td> <td>1.6</td> <td>3.1</td> <td>5.2</td> <td>4.5</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0.4</td> <td>4.4</td> <td>2.2</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>資本的支出</td> <td>23.9</td> <td>27.3</td> <td>30.8</td> <td>39.9</td> <td>27.9</td> <td>27.3</td> <td>28.2</td> <td>41.3</td> <td>30.3</td> <td>31.3</td> <td>36.3</td> </tr> <tr> <td>建設改良費</td> <td>16.8</td> <td>19.9</td> <td>23.7</td> <td>33.0</td> <td>21.1</td> <td>19.5</td> <td>19.2</td> <td>31.7</td> <td>20.0</td> <td>20.5</td> <td>24.5</td> </tr> <tr> <td>企業債償還金</td> <td>7.1</td> <td>7.3</td> <td>7.1</td> <td>6.9</td> <td>6.8</td> <td>7.8</td> <td>9.0</td> <td>9.6</td> <td>10.2</td> <td>10.8</td> <td>11.8</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td>△1.4</td> <td>△0.3</td> <td>△2.6</td> <td>△3.5</td> <td>△4.8</td> <td>△5.6</td> <td>△6.1</td> <td>△7.0</td> <td>△8.4</td> <td>△9.6</td> <td>△11.0</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>96.9%</td> <td>99.4%</td> <td>95.0%</td> <td>93.1%</td> <td>90.8%</td> <td>89.5%</td> <td>88.5%</td> <td>87.0%</td> <td>84.6%</td> <td>82.7%</td> <td>80.7%</td> </tr> <tr> <td>料金回収率</td> <td>87.3%</td> <td>91.3%</td> <td>86.2%</td> <td>84.4%</td> <td>82.2%</td> <td>80.9%</td> <td>80.1%</td> <td>78.4%</td> <td>76.2%</td> <td>74.3%</td> <td>72.4%</td> </tr> <tr> <td>資金残高</td> <td>25.4</td> <td>18.8</td> <td>20.0</td> <td>20.1</td> <td>20.0</td> <td>15.1</td> <td>7.2</td> <td>0.3</td> <td>△9.3</td> <td>△20.6</td> <td>△35.1</td> </tr> <tr> <td>企業債残高</td> <td>165.3</td> <td>163.9</td> <td>174.5</td> <td>192.0</td> <td>201.1</td> <td>209.3</td> <td>214.7</td> <td>232.5</td> <td>238.5</td> <td>244.2</td> <td>250.8</td> </tr> <tr> <td>企業債残高対給水収益比率</td> <td>444.6%</td> <td>407.1%</td> <td>434.0%</td> <td>480.6%</td> <td>505.5%</td> <td>528.3%</td> <td>543.2%</td> <td>592.6%</td> <td>611.1%</td> <td>628.6%</td> <td>647.1%</td> </tr> </tbody> </table>													R6実績 (2024)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)	収益的 収支	収益的収入	46.0	48.1	48.3	47.9	47.6	47.3	47.0	46.7	46.3	45.9	45.7	給水収益	37.2	40.3	40.2	40.0	39.8	39.6	39.5	39.2	39.0	38.8	38.8	分担金	1.6	1.3	1.5	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	長期前受金戻入	4.5	4.1	4.0	3.9	3.8	3.7	3.5	3.4	3.2	3.1	2.9	その他	2.6	2.5	2.5	2.8	2.7	2.7	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8	収益的支出	47.4	48.4	50.8	51.5	52.4	52.8	53.1	53.6	54.7	55.6	56.7	人件費	7.4	7.6	7.5	7.4	7.3	7.0	6.8	6.6	6.2	6.3	6.3	受水費	12.5	12.5	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	物件費等	13.0	13.9	14.9	15.1	15.3	15.6	15.9	16.3	16.5	16.8	17.1	減価償却費	12.6	12.3	12.4	12.5	12.8	12.8	12.6	12.6	13.1	13.2	13.6	支払利息	1.8	2.1	2.1	2.5	3.1	3.5	3.9	4.2	4.9	5.3	5.7	その他	0.0	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	資本的 収支	資本的収入	15.3	9.1	24.1	31.9	21.8	17.2	15.6	29.2	17.5	17.7	20.0	企業債	15.0	2.4	17.6	24.5	15.9	16.0	14.5	27.4	16.3	16.4	18.4	国庫補助金	0.0	0.6	1.2	2.0	1.1	1.0	0.9	1.6	1.0	1.0	1.3	貸付金返還金	0.0	1.6	3.1	5.2	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	その他	0.4	4.4	2.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	資本的支出	23.9	27.3	30.8	39.9	27.9	27.3	28.2	41.3	30.3	31.3	36.3	建設改良費	16.8	19.9	23.7	33.0	21.1	19.5	19.2	31.7	20.0	20.5	24.5	企業債償還金	7.1	7.3	7.1	6.9	6.8	7.8	9.0	9.6	10.2	10.8	11.8	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	当期純利益	△1.4	△0.3	△2.6	△3.5	△4.8	△5.6	△6.1	△7.0	△8.4	△9.6	△11.0	経常収支比率	96.9%	99.4%	95.0%	93.1%	90.8%	89.5%	88.5%	87.0%	84.6%	82.7%	80.7%	料金回収率	87.3%	91.3%	86.2%	84.4%	82.2%	80.9%	80.1%	78.4%	76.2%	74.3%	72.4%	資金残高	25.4	18.8	20.0	20.1	20.0	15.1	7.2	0.3	△9.3	△20.6	△35.1	企業債残高	165.3	163.9	174.5	192.0	201.1	209.3	214.7	232.5	238.5	244.2	250.8	企業債残高対給水収益比率	444.6%	407.1%	434.0%	480.6%	505.5%	528.3%	543.2%	592.6%	611.1%	628.6%	647.1%
	R6実績 (2024)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
収益的 収支	収益的収入	46.0	48.1	48.3	47.9	47.6	47.3	47.0	46.7	46.3	45.9	45.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	給水収益	37.2	40.3	40.2	40.0	39.8	39.6	39.5	39.2	39.0	38.8	38.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	分担金	1.6	1.3	1.5	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	長期前受金戻入	4.5	4.1	4.0	3.9	3.8	3.7	3.5	3.4	3.2	3.1	2.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	その他	2.6	2.5	2.5	2.8	2.7	2.7	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	収益的支出	47.4	48.4	50.8	51.5	52.4	52.8	53.1	53.6	54.7	55.6	56.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	人件費	7.4	7.6	7.5	7.4	7.3	7.0	6.8	6.6	6.2	6.3	6.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	受水費	12.5	12.5	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	物件費等	13.0	13.9	14.9	15.1	15.3	15.6	15.9	16.3	16.5	16.8	17.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	減価償却費	12.6	12.3	12.4	12.5	12.8	12.8	12.6	12.6	13.1	13.2	13.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
支払利息	1.8	2.1	2.1	2.5	3.1	3.5	3.9	4.2	4.9	5.3	5.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
その他	0.0	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
資本的 収支	資本的収入	15.3	9.1	24.1	31.9	21.8	17.2	15.6	29.2	17.5	17.7	20.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	企業債	15.0	2.4	17.6	24.5	15.9	16.0	14.5	27.4	16.3	16.4	18.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	国庫補助金	0.0	0.6	1.2	2.0	1.1	1.0	0.9	1.6	1.0	1.0	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	貸付金返還金	0.0	1.6	3.1	5.2	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	その他	0.4	4.4	2.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	資本的支出	23.9	27.3	30.8	39.9	27.9	27.3	28.2	41.3	30.3	31.3	36.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	建設改良費	16.8	19.9	23.7	33.0	21.1	19.5	19.2	31.7	20.0	20.5	24.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	企業債償還金	7.1	7.3	7.1	6.9	6.8	7.8	9.0	9.6	10.2	10.8	11.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	当期純利益	△1.4	△0.3	△2.6	△3.5	△4.8	△5.6	△6.1	△7.0	△8.4	△9.6	△11.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
経常収支比率	96.9%	99.4%	95.0%	93.1%	90.8%	89.5%	88.5%	87.0%	84.6%	82.7%	80.7%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
料金回収率	87.3%	91.3%	86.2%	84.4%	82.2%	80.9%	80.1%	78.4%	76.2%	74.3%	72.4%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
資金残高	25.4	18.8	20.0	20.1	20.0	15.1	7.2	0.3	△9.3	△20.6	△35.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
企業債残高	165.3	163.9	174.5	192.0	201.1	209.3	214.7	232.5	238.5	244.2	250.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
企業債残高対給水収益比率	444.6%	407.1%	434.0%	480.6%	505.5%	528.3%	543.2%	592.6%	611.1%	628.6%	647.1%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

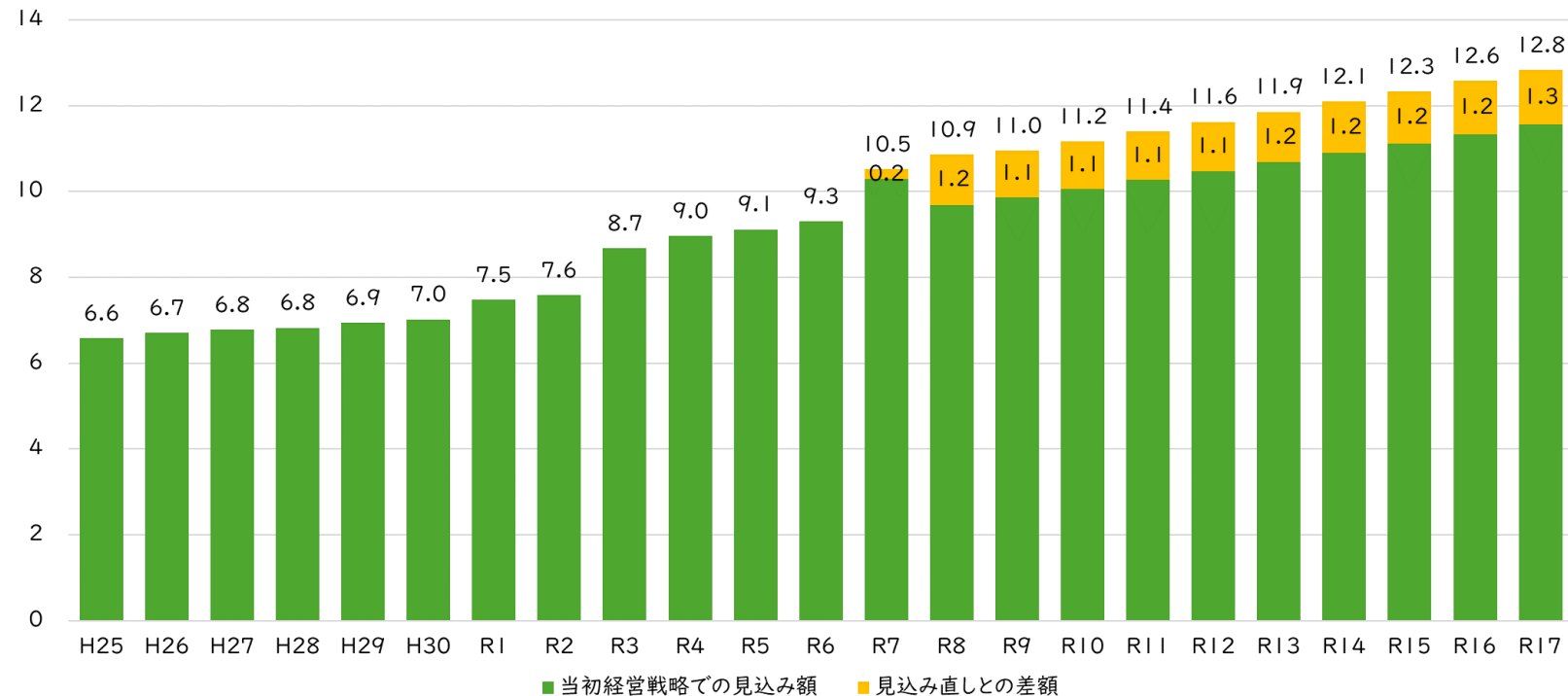
01 経営戦略の位置付け 計画期間及び事業概要		02 現状と課題、将来予測		03 経営の基本方針と主な施策		04 投資計画と財政計画		05 経営戦略の事後検証 改定等に関する事項		参考資料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
<p>▶ 財政計画（現行使用料を据え置いた場合） ※端数処理のため、計算が合わない場合があります。 (単位：億円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R6実績 (2024)</th> <th>R8 (2026)</th> <th>R9 (2027)</th> <th>R10 (2028)</th> <th>R11 (2029)</th> <th>R12 (2030)</th> <th>R13 (2031)</th> <th>R14 (2032)</th> <th>R15 (2033)</th> <th>R16 (2034)</th> <th>R17 (2035)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">収益的 収支</td> <td>収益的収入</td> <td>40.2</td> <td>39.6</td> <td>39.5</td> <td>39.6</td> <td>39.8</td> <td>40.1</td> <td>40.4</td> <td>40.2</td> <td>40.2</td> <td>39.9</td> </tr> <tr> <td>下水道使用料</td> <td>21.9</td> <td>21.5</td> <td>21.5</td> <td>21.3</td> <td>21.2</td> <td>21.0</td> <td>20.8</td> <td>20.7</td> <td>20.6</td> <td>20.5</td> </tr> <tr> <td>雨水処理負担金</td> <td>6.6</td> <td>6.8</td> <td>6.7</td> <td>6.8</td> <td>6.9</td> <td>7.4</td> <td>7.8</td> <td>7.9</td> <td>8.2</td> <td>8.1</td> </tr> <tr> <td>他会計補助金</td> <td>3.9</td> <td>3.9</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.1</td> <td>4.2</td> <td>4.3</td> <td>4.4</td> <td>4.5</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>長期前受金戻入</td> <td>7.0</td> <td>6.5</td> <td>6.5</td> <td>6.6</td> <td>6.7</td> <td>6.5</td> <td>6.4</td> <td>6.3</td> <td>6.1</td> <td>5.9</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>収益的支出</td> <td>40.0</td> <td>40.9</td> <td>41.5</td> <td>43.0</td> <td>44.2</td> <td>44.6</td> <td>45.0</td> <td>45.7</td> <td>46.4</td> <td>46.8</td> <td>47.4</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>1.4</td> <td>1.6</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.6</td> <td>1.5</td> <td>1.6</td> <td>1.6</td> <td>1.6</td> <td>1.6</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>物件費等</td> <td>15.0</td> <td>15.5</td> <td>16.0</td> <td>16.4</td> <td>16.7</td> <td>17.0</td> <td>17.3</td> <td>17.7</td> <td>18.1</td> <td>18.4</td> <td>18.8</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>21.3</td> <td>21.2</td> <td>21.3</td> <td>22.0</td> <td>22.5</td> <td>22.5</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.5</td> <td>22.2</td> <td>22.1</td> </tr> <tr> <td>支払利息</td> <td>1.8</td> <td>2.1</td> <td>2.2</td> <td>2.6</td> <td>2.9</td> <td>3.0</td> <td>3.2</td> <td>3.5</td> <td>3.7</td> <td>4.0</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">資本的 収支</td> <td>資本的収入</td> <td>12.7</td> <td>11.8</td> <td>29.7</td> <td>21.0</td> <td>10.8</td> <td>11.9</td> <td>15.1</td> <td>15.3</td> <td>14.1</td> <td>14.9</td> <td>12.6</td> </tr> <tr> <td>企業債</td> <td>11.4</td> <td>10.1</td> <td>25.4</td> <td>17.7</td> <td>9.0</td> <td>10.4</td> <td>12.7</td> <td>13.1</td> <td>11.8</td> <td>12.6</td> <td>11.1</td> </tr> <tr> <td>国庫補助金</td> <td>0.3</td> <td>1.0</td> <td>3.7</td> <td>2.5</td> <td>0.9</td> <td>0.7</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.6</td> <td>1.5</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.9</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>資本的支出</td> <td>27.0</td> <td>27.5</td> <td>45.8</td> <td>38.2</td> <td>26.6</td> <td>22.8</td> <td>26.2</td> <td>25.9</td> <td>25.9</td> <td>26.0</td> <td>22.7</td> </tr> <tr> <td>建設改良費</td> <td>5.8</td> <td>10.4</td> <td>25.4</td> <td>18.2</td> <td>11.5</td> <td>12.6</td> <td>15.8</td> <td>16.1</td> <td>16.3</td> <td>16.1</td> <td>13.8</td> </tr> <tr> <td>企業債償還金</td> <td>21.2</td> <td>15.5</td> <td>17.3</td> <td>14.7</td> <td>10.5</td> <td>10.2</td> <td>10.4</td> <td>9.8</td> <td>9.6</td> <td>9.9</td> <td>9.0</td> </tr> <tr> <td>長期借入金償還金</td> <td>0.0</td> <td>1.6</td> <td>3.1</td> <td>5.2</td> <td>4.5</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td>0.2</td> <td>△1.3</td> <td>△2.0</td> <td>△3.4</td> <td>△4.4</td> <td>△4.5</td> <td>△4.6</td> <td>△5.5</td> <td>△6.2</td> <td>△6.7</td> <td>△7.4</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>100.2%</td> <td>96.8%</td> <td>95.1%</td> <td>92.1%</td> <td>90.1%</td> <td>89.9%</td> <td>89.8%</td> <td>88.0%</td> <td>86.7%</td> <td>85.7%</td> <td>84.3%</td> </tr> <tr> <td>経費回収率</td> <td>82.9%</td> <td>79.6%</td> <td>77.3%</td> <td>73.4%</td> <td>70.6%</td> <td>70.0%</td> <td>69.5%</td> <td>67.1%</td> <td>65.3%</td> <td>64.0%</td> <td>62.4%</td> </tr> <tr> <td>資金残高</td> <td>4.0</td> <td>1.9</td> <td>0.8</td> <td>0.2</td> <td>1.5</td> <td>3.2</td> <td>4.7</td> <td>6.2</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>企業債残高</td> <td>139.7</td> <td>142.8</td> <td>150.9</td> <td>153.8</td> <td>152.3</td> <td>152.5</td> <td>154.8</td> <td>158.1</td> <td>160.3</td> <td>163.1</td> <td>165.2</td> </tr> <tr> <td>企業債残高対事業規模比率</td> <td>476.4%</td> <td>554.9%</td> <td>562.3%</td> <td>563.3%</td> <td>566.8%</td> <td>576.8%</td> <td>585.2%</td> <td>600.2%</td> <td>608.7%</td> <td>619.3%</td> <td>637.2%</td> </tr> </tbody> </table>													R6実績 (2024)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)	収益的 収支	収益的収入	40.2	39.6	39.5	39.6	39.8	40.1	40.4	40.2	40.2	39.9	下水道使用料	21.9	21.5	21.5	21.3	21.2	21.0	20.8	20.7	20.6	20.5	雨水処理負担金	6.6	6.8	6.7	6.8	6.9	7.4	7.8	7.9	8.2	8.1	他会計補助金	3.9	3.9	4.0	4.0	4.1	4.2	4.3	4.4	4.5	4.5	長期前受金戻入	7.0	6.5	6.5	6.6	6.7	6.5	6.4	6.3	6.1	5.9	その他	0.7	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	1.0	1.0	1.0	収益的支出	40.0	40.9	41.5	43.0	44.2	44.6	45.0	45.7	46.4	46.8	47.4	人件費	1.4	1.6	1.5	1.5	1.6	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	物件費等	15.0	15.5	16.0	16.4	16.7	17.0	17.3	17.7	18.1	18.4	18.8	減価償却費	21.3	21.2	21.3	22.0	22.5	22.5	22.4	22.4	22.5	22.2	22.1	支払利息	1.8	2.1	2.2	2.6	2.9	3.0	3.2	3.5	3.7	4.0	4.3	その他	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	資本的 収支	資本的収入	12.7	11.8	29.7	21.0	10.8	11.9	15.1	15.3	14.1	14.9	12.6	企業債	11.4	10.1	25.4	17.7	9.0	10.4	12.7	13.1	11.8	12.6	11.1	国庫補助金	0.3	1.0	3.7	2.5	0.9	0.7	1.5	1.5	1.6	1.5	0.7	その他	1.0	0.6	0.6	0.6	0.9	0.7	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	資本的支出	27.0	27.5	45.8	38.2	26.6	22.8	26.2	25.9	25.9	26.0	22.7	建設改良費	5.8	10.4	25.4	18.2	11.5	12.6	15.8	16.1	16.3	16.1	13.8	企業債償還金	21.2	15.5	17.3	14.7	10.5	10.2	10.4	9.8	9.6	9.9	9.0	長期借入金償還金	0.0	1.6	3.1	5.2	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	当期純利益	0.2	△1.3	△2.0	△3.4	△4.4	△4.5	△4.6	△5.5	△6.2	△6.7	△7.4	経常収支比率	100.2%	96.8%	95.1%	92.1%	90.1%	89.9%	89.8%	88.0%	86.7%	85.7%	84.3%	経費回収率	82.9%	79.6%	77.3%	73.4%	70.6%	70.0%	69.5%	67.1%	65.3%	64.0%	62.4%	資金残高	4.0	1.9	0.8	0.2	1.5	3.2	4.7	6.2	6.0	6.0	6.0	企業債残高	139.7	142.8	150.9	153.8	152.3	152.5	154.8	158.1	160.3	163.1	165.2	企業債残高対事業規模比率	476.4%	554.9%	562.3%	563.3%	566.8%	576.8%	585.2%	600.2%	608.7%	619.3%	637.2%
	R6実績 (2024)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
収益的 収支	収益的収入	40.2	39.6	39.5	39.6	39.8	40.1	40.4	40.2	40.2	39.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下水道使用料	21.9	21.5	21.5	21.3	21.2	21.0	20.8	20.7	20.6	20.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	雨水処理負担金	6.6	6.8	6.7	6.8	6.9	7.4	7.8	7.9	8.2	8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	他会計補助金	3.9	3.9	4.0	4.0	4.1	4.2	4.3	4.4	4.5	4.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	長期前受金戻入	7.0	6.5	6.5	6.6	6.7	6.5	6.4	6.3	6.1	5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	その他	0.7	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	収益的支出	40.0	40.9	41.5	43.0	44.2	44.6	45.0	45.7	46.4	46.8	47.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	人件費	1.4	1.6	1.5	1.5	1.6	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	物件費等	15.0	15.5	16.0	16.4	16.7	17.0	17.3	17.7	18.1	18.4	18.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	減価償却費	21.3	21.2	21.3	22.0	22.5	22.5	22.4	22.4	22.5	22.2	22.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
支払利息	1.8	2.1	2.2	2.6	2.9	3.0	3.2	3.5	3.7	4.0	4.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
その他	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
資本的 収支	資本的収入	12.7	11.8	29.7	21.0	10.8	11.9	15.1	15.3	14.1	14.9	12.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	企業債	11.4	10.1	25.4	17.7	9.0	10.4	12.7	13.1	11.8	12.6	11.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	国庫補助金	0.3	1.0	3.7	2.5	0.9	0.7	1.5	1.5	1.6	1.5	0.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	その他	1.0	0.6	0.6	0.6	0.9	0.7	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	資本的支出	27.0	27.5	45.8	38.2	26.6	22.8	26.2	25.9	25.9	26.0	22.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	建設改良費	5.8	10.4	25.4	18.2	11.5	12.6	15.8	16.1	16.3	16.1	13.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	企業債償還金	21.2	15.5	17.3	14.7	10.5	10.2	10.4	9.8	9.6	9.9	9.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	長期借入金償還金	0.0	1.6	3.1	5.2	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	当期純利益	0.2	△1.3	△2.0	△3.4	△4.4	△4.5	△4.6	△5.5	△6.2	△6.7	△7.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	経常収支比率	100.2%	96.8%	95.1%	92.1%	90.1%	89.9%	89.8%	88.0%	86.7%	85.7%	84.3%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
経費回収率	82.9%	79.6%	77.3%	73.4%	70.6%	70.0%	69.5%	67.1%	65.3%	64.0%	62.4%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
資金残高	4.0	1.9	0.8	0.2	1.5	3.2	4.7	6.2	6.0	6.0	6.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
企業債残高	139.7	142.8	150.9	153.8	152.3	152.5	154.8	158.1	160.3	163.1	165.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
企業債残高対事業規模比率	476.4%	554.9%	562.3%	563.3%	566.8%	576.8%	585.2%	600.2%	608.7%	619.3%	637.2%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

しかし、下水道事業において、兵庫県の令和7年度補正予算及び令和8年度当初予算において、下水道事業の「流域下水道維持管理費負担金」が急激に上昇したことから、これを受け、本市においても令和7年度補正予算及び令和8年度予算に反映を行いました。

そこで、財政計画の令和7年度・令和8年度の数値を時点修正するとともに、これらの内容を受け、「流域下水道維持管理費負担金」の将来見通しを修正し、資金繰りについても見直しを行います。

流域下水道維持管理費負担金の将来予測の修正について

(億円)



【料金等の水準検証にあたっての時点修正項目】

下水道事業

- ✓ 令和7年度決算見込み・令和8年度予算
- ✓ 流域下水道維持管理費負担金
(令和7年度決算見込み・令和8年度予算ベースに将来推計を増額修正)
- ✓ 水道事業への他会計借入金償還金
(いったん償還を見送る)

水道事業

- ✓ 令和7年度決算見込み・令和8年度予算
- ✓ 下水道事業からの他会計貸付金返還金
(いったん回収を見送る)

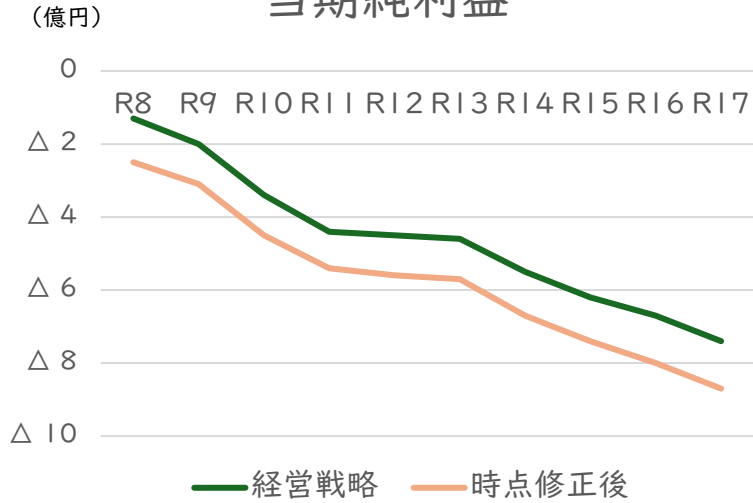
3-1.財政計画の時点修正について(下水道事業)

【下水道】流域下水道維持管理費負担金を増 + 借入金の償還をいったん見送る

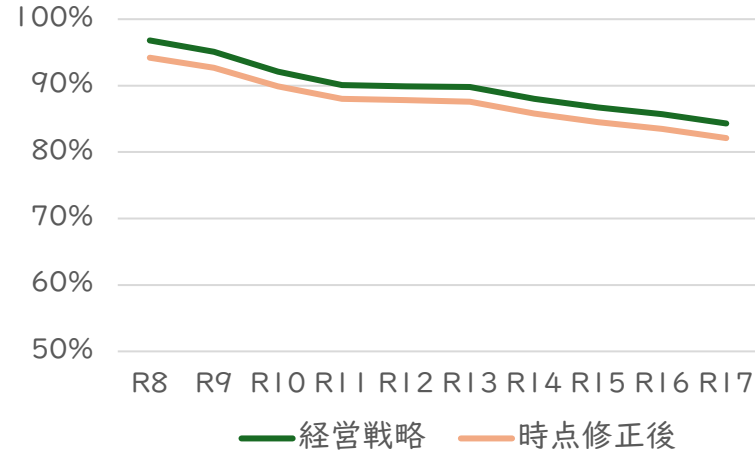
※端数処理のため、計算が合わない場合がある
(単位:億円)

		R6実績 (2024)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)
収益的 収支	収益的収入	40.2	40.3	39.5	39.6	39.8	40.1	40.5	40.2	40.3	40.2	40.0
	下水道使用料	21.9	21.5	21.5	21.3	21.2	21.1	21.0	20.8	20.7	20.6	20.5
	雨水処理負担金	6.6	7.0	6.7	6.8	7.0	7.4	7.8	7.8	8.0	8.2	8.2
	他会計補助金	3.9	3.9	3.9	4.0	4.1	4.2	4.2	4.3	4.4	4.5	4.6
	長期前受金戻入	7.0	6.8	6.5	6.6	6.7	6.5	6.4	6.3	6.1	5.9	5.7
	その他	0.7	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	1.0	1.0	1.0
	収益的支出	40.0	42.7	42.6	44.1	45.3	45.7	46.2	46.9	47.6	48.1	48.7
	人件費	1.5	1.6	1.5	1.5	1.6	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
	物件費等	14.9	17.2	17.1	17.5	17.8	18.2	18.5	18.9	19.3	19.7	20.1
	減価償却費	21.3	21.2	21.3	22.0	22.5	22.5	22.4	22.5	22.5	22.3	22.2
支払利息	1.8	2.3	2.2	2.6	2.9	3.0	3.2	3.4	3.7	4.0	4.3	
その他	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	
資本的 収支	資本的収入	12.7	12.4	29.7	21.0	10.8	11.9	15.1	15.3	15.5	15.3	12.9
	企業債	11.4	9.7	25.4	17.7	9.0	10.4	12.7	13.1	13.1	13.0	11.4
	国庫補助金	0.3	2.0	3.7	2.5	0.9	0.7	1.5	1.5	1.6	1.5	0.7
	その他	1.0	0.7	0.6	0.6	1.0	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7
	資本的支出	27.0	26.3	42.7	33.0	22.1	22.8	26.2	25.9	25.9	26.0	22.7
	建設改良費	5.8	11.2	25.4	18.2	11.5	12.6	15.8	16.1	16.3	16.1	13.8
	企業債償還金	21.2	15.1	17.3	14.7	10.5	10.2	10.4	9.8	9.6	9.9	9.0
長期借入金償還金	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
当期純利益	0.2	△ 2.5	△ 3.1	△ 4.5	△ 5.4	△ 5.6	△ 5.7	△ 6.7	△ 7.4	△ 8.0	△ 8.7	
経常収支比率	100.2%	94.2%	92.7%	89.9%	88.0%	87.8%	87.6%	85.8%	84.5%	83.5%	82.1%	
経費回収率	82.9%	74.5%	74.5%	70.8%	68.3%	67.6%	67.0%	64.7%	62.9%	61.6%	60.0%	
資金残高	4.0	0.1	1.1	1.7	1.9	2.5	2.9	3.3	3.3	2.5	1.6	
企業債残高	139.7	131.8	139.9	142.9	141.3	141.5	143.9	147.2	150.7	153.9	156.3	
企業債残高対事業規模比率	476.4%	476.2%	511.3%	511.9%	515.1%	524.9%	533.2%	547.8%	562.5%	574.9%	594.2%	

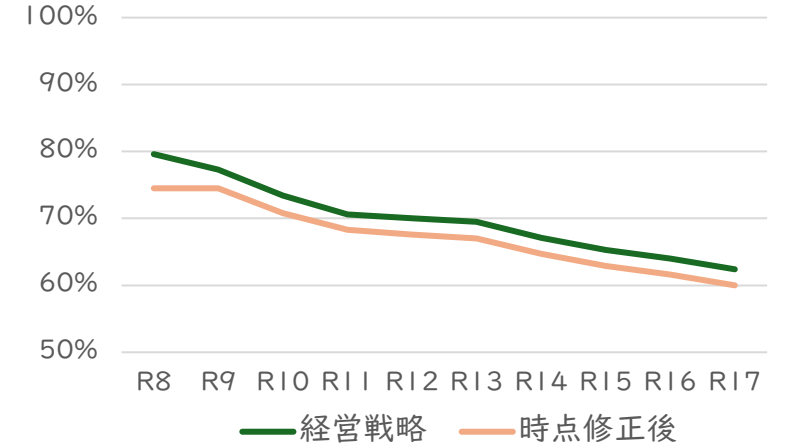
当期純利益



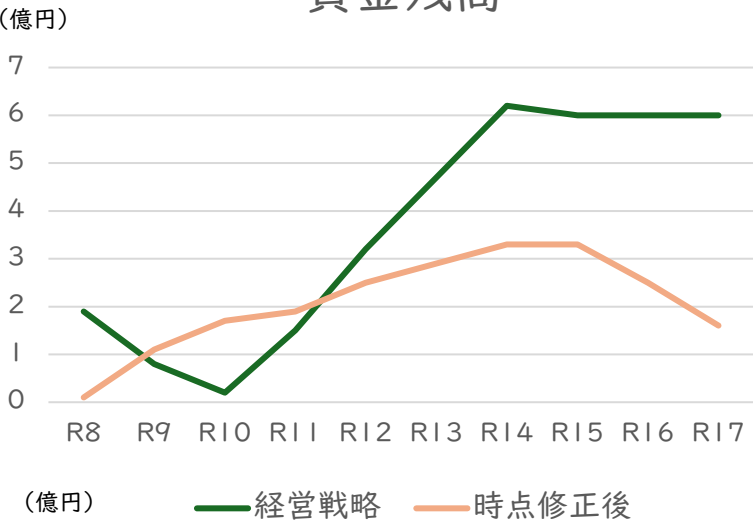
経常収支比率



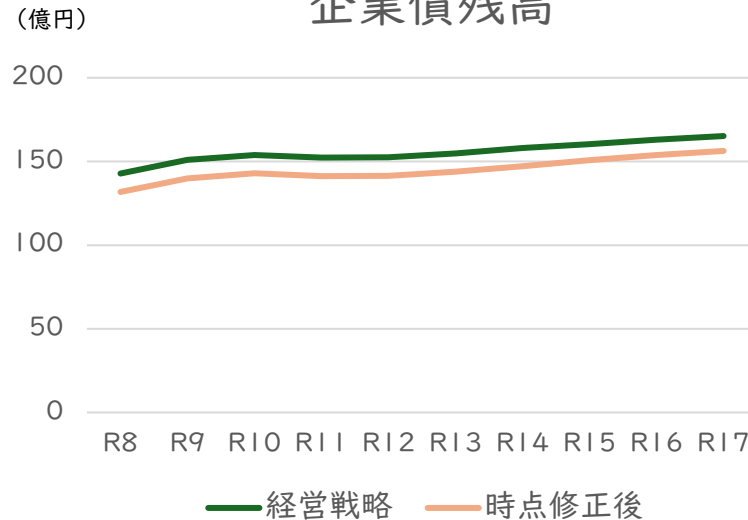
経費回収率



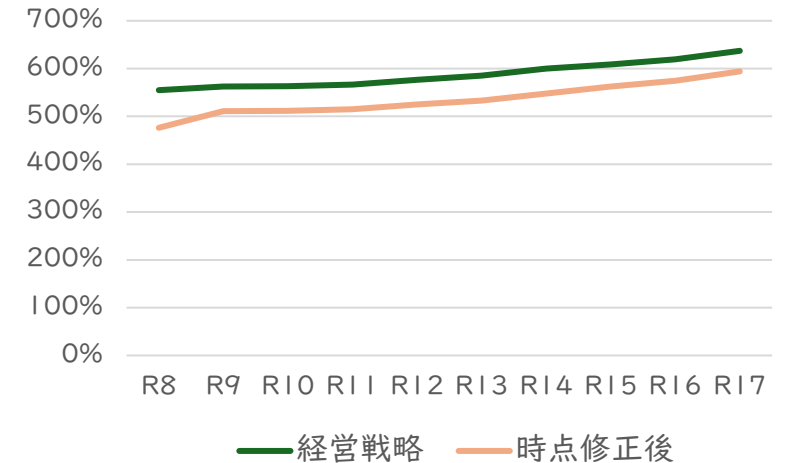
資金残高



企業債残高



企業債残高対事業規模比率



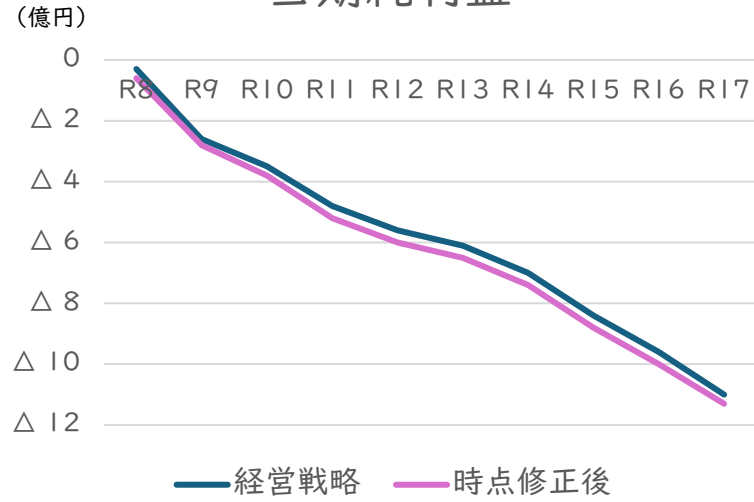
【水道】貸付金返還金の回収をいったん見送る

※端数処理のため、計算は合わない場合がある。

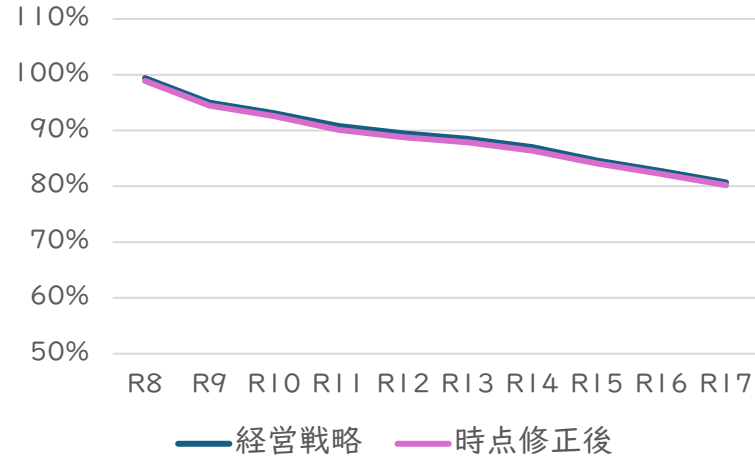
(単位：億円)

		R6 実績 (2024)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)
収益的収支	収益的収入	46.0	48.8	48.3	47.9	47.6	47.3	47.0	46.7	46.3	45.9	45.7
	給水収益	37.2	34.8	40.2	40.0	39.8	39.6	39.5	39.2	39.0	38.8	38.8
	分担金	1.6	1.2	1.5	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
	長期前受金戻入	4.5	4.1	4.0	3.9	3.8	3.7	3.5	3.4	3.2	3.1	2.9
	その他	2.6	8.7	2.5	2.8	2.7	2.7	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8
	収益的支出	47.4	49.3	51.1	51.7	52.8	53.2	53.5	54.0	55.1	55.9	57.0
	人件費	7.4	7.6	7.5	7.4	7.3	7.0	6.8	6.6	6.2	6.3	6.3
	受水費	12.5	12.5	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9	13.9
	物件費等	13.0	14.1	14.9	15.1	15.3	15.6	15.9	16.3	16.5	16.8	17.1
	減価償却費	12.6	12.5	12.4	12.5	12.8	12.8	12.6	12.6	13.1	13.2	13.6
	支払利息	1.8	2.2	2.3	2.7	3.4	3.9	4.2	4.5	5.3	5.7	6.1
その他	0.0	0.5	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	
資本的収支	資本的収入	15.3	12.2	21.0	30.4	18.6	17.2	15.6	29.2	17.5	17.7	20.0
	企業債	15.0	7.5	17.6	28.2	17.2	16.0	14.5	27.4	16.3	16.4	18.4
	国庫補助金	0.0	0.7	1.2	2.0	1.1	1.0	0.9	1.6	1.0	1.0	1.3
	貸付金返還金	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0.4	4.0	2.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
	資本的支出	23.9	24.0	30.8	39.9	28.3	27.7	28.7	41.9	30.8	31.8	36.9
	建設改良費	16.8	16.3	23.7	33.0	21.1	19.5	19.2	31.7	20.0	20.5	24.5
	企業債償還金	7.1	7.7	7.1	6.9	7.2	8.2	9.5	10.1	10.7	11.3	12.3
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
当期純利益	△ 1.4	△ 0.6	△ 2.8	△ 3.8	△ 5.2	△ 6.0	△ 6.5	△ 7.4	△ 8.8	△ 10.0	△ 11.3	
経常収支比率	96.9%	98.9%	94.5%	92.6%	90.1%	88.8%	87.9%	86.4%	84.1%	82.2%	80.2%	
料金回収率	87.3%	77.2%	85.8%	83.9%	81.6%	80.3%	79.4%	77.8%	75.7%	73.8%	72.0%	
資金残高	25.4	18.1	16.1	14.4	10.4	4.8	△ 4.0	△ 11.9	△ 22.4	△ 34.5	△ 49.9	
企業債残高	165.3	168.6	179.1	200.4	210.4	218.2	223.2	240.4	245.9	251.0	257.1	
企業債残高対給水収益比率	444.6%	485.1%	445.6%	501.5%	528.9%	550.9%	564.6%	612.8%	630.0%	646.3%	663.4%	

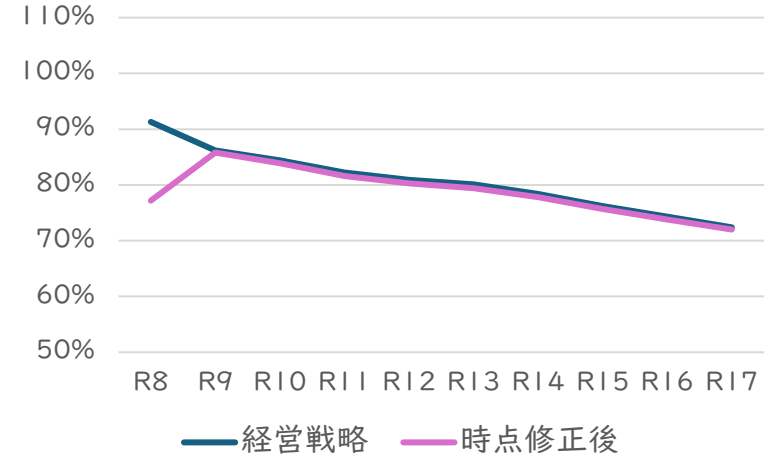
当期純利益



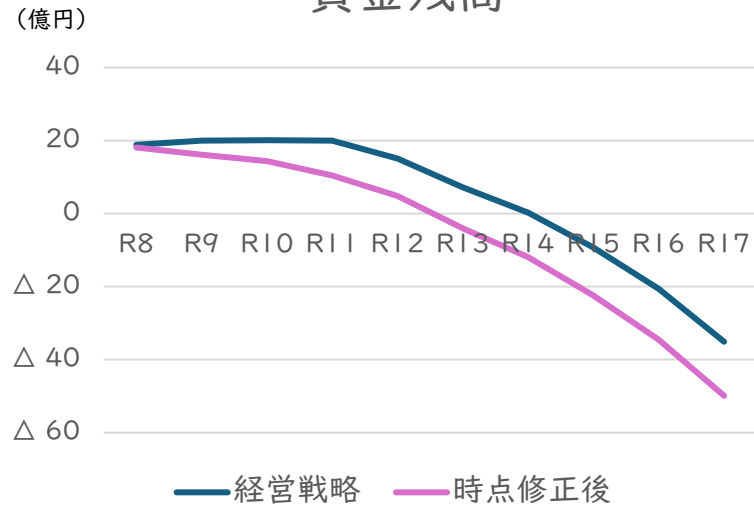
経常収支比率



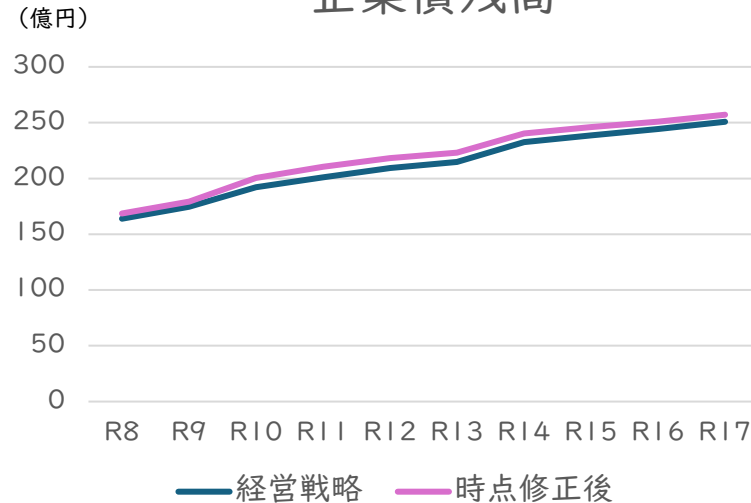
料金回収率



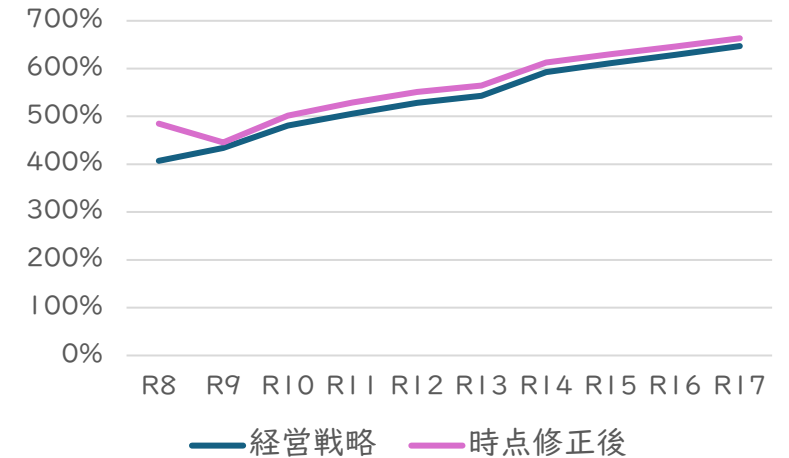
資金残高



企業債残高



企業債残高対給水収益比率



3-2.経営努力はしてきたのか？_経営健全化の取組（水道事業）

経営健全化の効果額検証

経営戦略（H28-R7）に掲げた経営健全化の取組について、水道事業の効果額は令和6年度末現在約33億円で、全体の達成率は平均73.5%です。未達成の主な要因は、小林・亀井浄水場跡地の活用が想定どおり進まなかったことであり、これを除く項目の達成率は平均で97.6%となっています。計画期間内での目標達成は困難な状況ですが、亀井浄水場跡地の利活用については、現在も検討を進めており、今後も利活用に向けた取組を続けていきます。

（水道事業）

（単位：千円）

取組項目	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6までの合計	R6末時点達成率 (%)
職員配置の見直し	見込額	8,000	8,000	8,000	8,000	5,632	5,632	5,632	5,632	62,528	81.1
	実績額	5,632	5,632	5,632	5,632	5,632	5,632	5,632	5,632	50,688	
技術職員配置の見直し	見込額			16,000	32,000	32,000	36,040	36,040	36,040	224,160	88.4
	実績額			9,010	9,010	36,040	36,040	36,040	36,040	198,220	
水道配水施設管理業務委託	見込額	800	800	800	800	2,804	2,804	2,804	2,804	15,216	168.2
	実績額	3,167	2,804	2,804	2,804	2,804	2,804	2,804	2,804	25,599	
生瀬浄水場完全委託	見込額	4,000	4,000	4,000	4,000	3,819	3,819	3,819	3,819	35,276	97.4
	実績額	3,819	3,819	3,819	3,819	3,819	3,819	3,819	3,819	34,371	
包括委託拡大	見込額		20,000	20,000	20,000	9,592	9,592	9,592	9,592	118,368	64.8
	実績額		9,592	9,592	9,592	9,592	9,592	9,592	9,592	76,736	
小浜・惣川浄水場夜間等運転管理委託業務	見込額		17,255	17,255	34,510	34,510	0	10,059	10,059	133,707	75.0
	実績額		0	0	0	0	0	33,424	33,424	100,272	
公営企業債償還年限延長	見込額					32,369	1,030	14,271	33,906	44,566	74.3
	実績額					0	1,030	14,271	33,906	44,566	
小林・亀井浄水場廃止	見込額			318,000	318,000	318,000	308,000	308,000	308,000	2,186,000	95.8
	実績額			223,307	306,537	312,138	311,823	314,286	312,686	2,094,855	
深谷貯水池用途廃止等	見込額			19,030	19,030	19,030	17,000	17,000	17,000	125,090	93.6
	実績額			17,833	16,903	18,034	12,548	18,033	15,703	117,087	
小林・亀井浄水場跡地活用	見込額				1,111,870	0	0	0	0	1,111,870	0.0
	実績額				0	0	0	0	0	0	
給与減額等	見込額	25,761	26,787	27,813	3,667	3,667	3,667	3,667	3,667	102,363	95.9
	実績額	23,896	25,460	26,792	3,667	3,667	3,667	3,667	3,667	98,150	
生活保護減免廃止	見込額					16,735	16,735	16,735	16,735	66,940	146.0
	実績額			14,050	16,735	16,735	16,735	16,735	16,735	97,725	
会計年度任用職員の活用	見込額					0	0	0	0	0	-
	実績額		28,389	18,926	18,926	18,926	0	0	0	85,167	
兵庫県営水道の受水費改定	見込額					38,325	38,325	38,325	38,325	153,300	133.3
	実績額					38,325	38,325	38,325	38,325	204,412	
阪神水道の受水費改定	見込額					8,944	8,944	8,944	8,944	35,776	74.8
	実績額					8,184	8,944	8,944	8,944	26,771	
合計	見込額	38,561	76,842	430,898	440,007	1,584,246	451,588	474,888	494,523	4,496,736	73.5
	実績額	36,514	75,696	317,715	390,940	473,896	450,959	505,572	521,277	3,303,826	
										3,384,866	97.6
										3,303,826	

（参考）浄水場跡地活用を除いた部分

経営健全化の効果額検証

経営戦略（H28-R7）に掲げた経営健全化の取組について、下水道事業の効果額は令和6年度末現在約37.7億円で、全体の達成率は平均95.1%です。未達成の主な要因は、計画当初の見込みにおいて、管路維持管理業務の包括委託の効果額を流域下水道維持管理費負担金を含む汚水事業費の10%とし、包括委託項目以外を含めた試算を行ったことによるものであり、この点については、中間見直しの際、修正を行っています。仮に、この修正を計画当初に遡って適用した場合、全体の達成率は平均で103.2%で令和6年度末時点で概ね達成できています。

(下水道事業)		(単位:千円)										
取組項目		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6までの合計	R6末時点達成率(%)
職員配置の見直し	見込額	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	6,148	6,148	6,148	6,148	64,592	85.7
	実績額	6,148	6,148	6,148	6,148	6,148	6,148	6,148	6,148	6,148	55,332	
管路維持管理業務の包括委託	見込額		50,000	100,000	100,000	100,000	10,358	10,358	10,358	10,358	391,432	13.1
	実績額		0	0	10,358	10,675	11,518	10,018	3,432	5,326	51,327	
公営企業債償還年限延長	見込額					4,510	1,162	4,383	6,043	8,583	24,681	81.7
	実績額					0	1,162	4,383	6,043	8,583	20,171	
給与減額等	見込額	6,231	6,501	6,771	965	965	965	965	965	965	25,293	102.5
	実績額	5,834	7,055	7,235	965	965	965	965	965	965	25,914	
下水道使用料の改定	見込額	291,600	350,000	350,000	350,000	350,000	377,788	377,788	377,788	377,788	3,202,752	104.2
	実績額	313,822	377,788	377,788	377,788	377,788	377,788	377,788	377,788	377,788	3,336,126	
生活保護減免廃止	見込額						12,811	12,811	12,811	12,811	51,244	146.0
	実績額				10,744	12,811	12,811	12,811	12,811	12,811	74,799	
一般会計からの繰入金	見込額	70,000	70,000	70,000							210,000	100.0
	実績額	70,000	70,000	70,000							210,000	
合計	見込額	375,831	484,501	534,771	458,965	463,475	409,232	412,453	414,113	416,653	3,969,994	95.1
	実績額	395,804	460,991	461,171	406,003	408,387	410,392	412,113	407,187	411,621	3,773,669	
											(参考) 管路維持管理業務包括委託 の見込額を当初から見直した場合	103.2
											3,656,247	
											3,773,669	

ビジョン及び経営戦略に掲げる経営に関する重要指標及びモニタリング指標は以下のとおりです。
兵庫県内の他市町村と比較し、令和6年度決算時点での本市の状況を整理します。

①料金回収率

■算出式

$$\text{供給単価} \div \text{給水原価} \times 100$$

■指標の意味

給水にかかる費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表す指標。100%を下回っている場合、給水にかかる費用を料金収入以外の収入で賄っていることを意味する。

②企業債残高対給水収益比率

■算出式

$$\text{企業債残高} \div \text{給水収益} \times 100$$

■指標の意味

給水収益に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標。世代間の負担の公平のため一定程度は必要であるが、数値は低い方が望ましい。企業債利息などの負担が経営を圧迫しないように、企業債残高の水準を注視していく必要がある。

③経常収支比率

■算出式

$$\text{経常収益} \div \text{経常費用} \times 100$$

■指標の意味

当該年度において、給水収益や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。

④資金残高

■算出

現金預金残高

■参考指標

$$\text{現金預金残高} \div \text{給水収益} \times 12 \text{カ月 (給水収益の何か月分程度の現金預金を確保しているか)}$$

①料金回収率

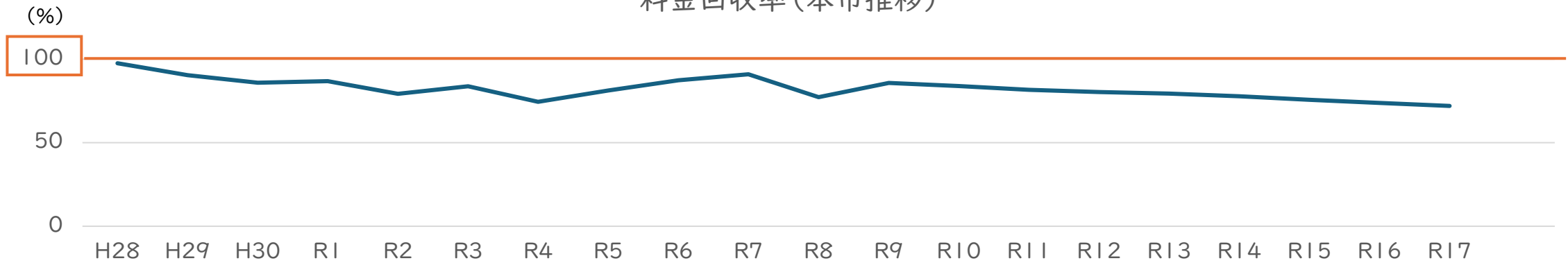
■算出式

$\text{供給単価} \div \text{給水原価} \times 100$

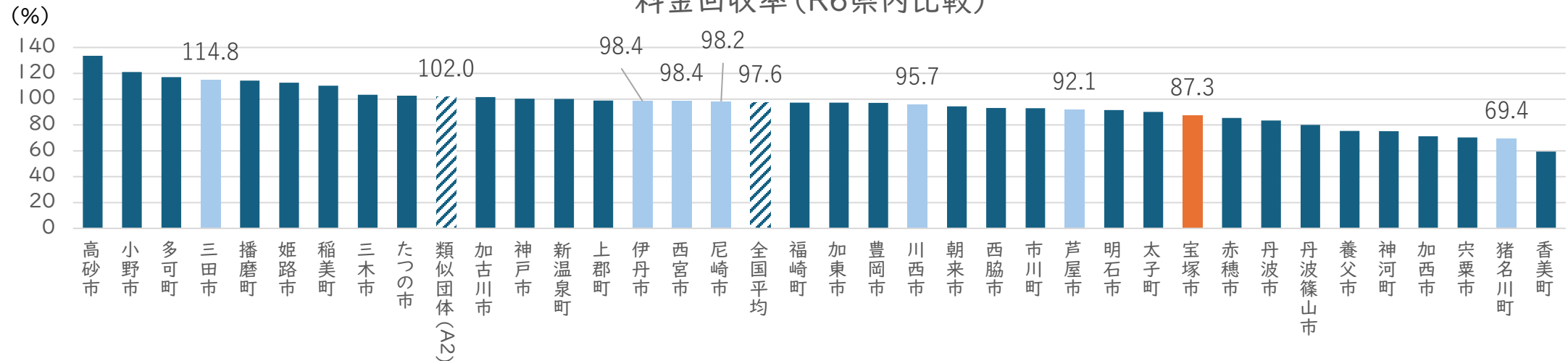
■指標の意味

給水にかかる費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表す指標。100%を下回っている場合、給水にかかる費用を料金収入以外の収入で賄っていることを意味する。

料金回収率(本市推移)



料金回収率(R6県内比較)



②企業債残高対給水収益比率

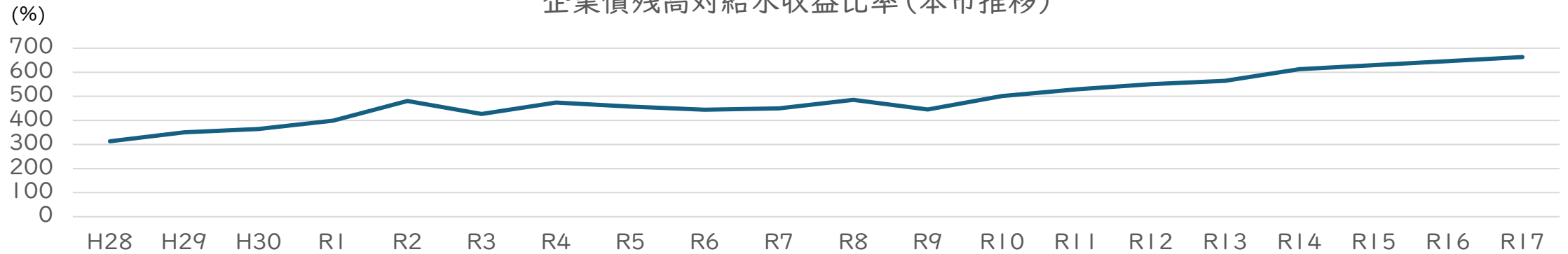
■算出式

企業債残高÷給水収益×100

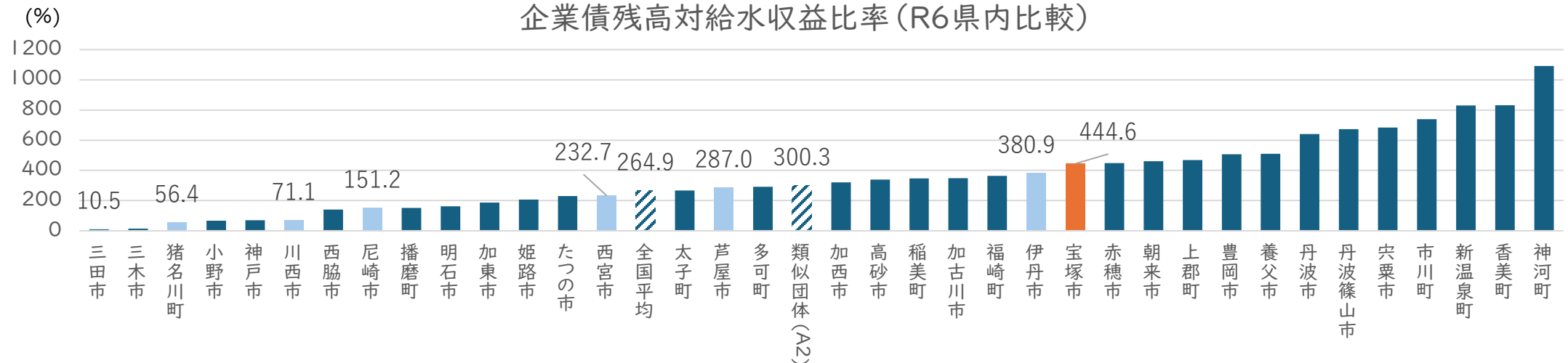
■指標の意味

給水収益に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標。世代間の負担の公平のため一定程度は必要であるが、数値は低い方が望ましい。企業債利息などの負担が経営を圧迫しないように、企業債残高の水準を注視していく必要がある。

企業債残高対給水収益比率(本市推移)



企業債残高対給水収益比率(R6県内比較)



③経常収支比率

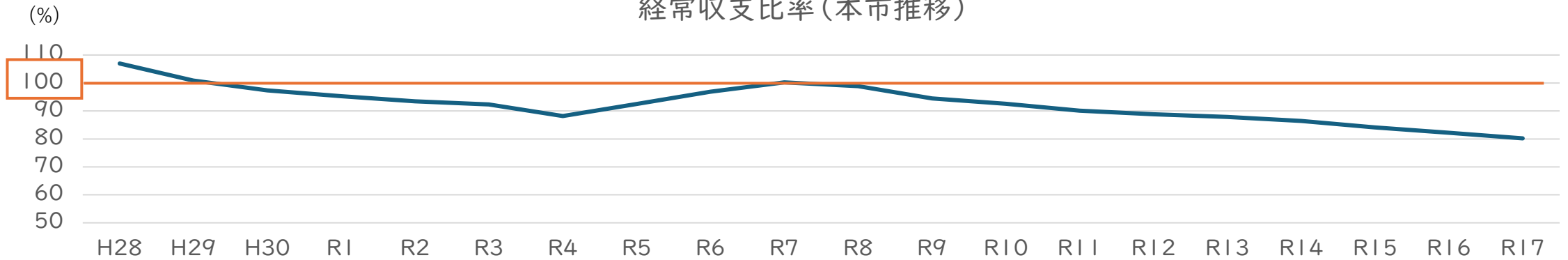
■算出式

$\text{経常収益} \div \text{経常費用} \times 100$

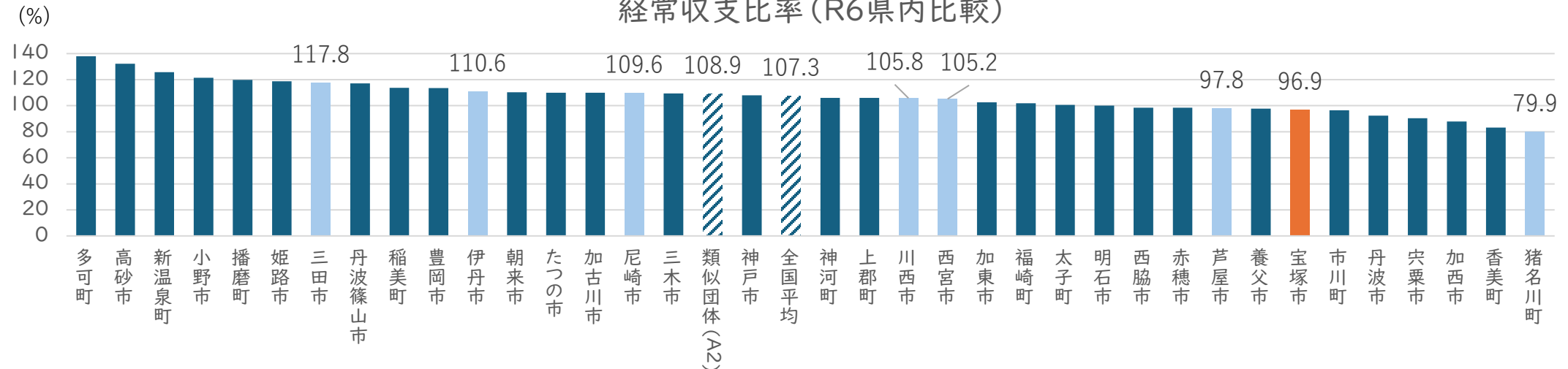
■指標の意味

当該年度において、給水収益や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。

経常収支比率(本市推移)



経常収支比率(R6県内比較)



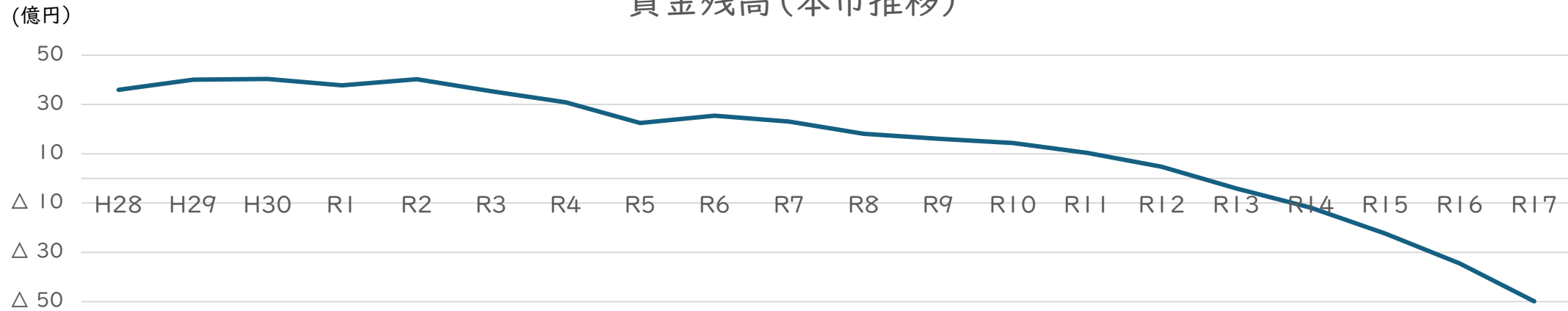
④資金残高

- 算出
- 参考指標

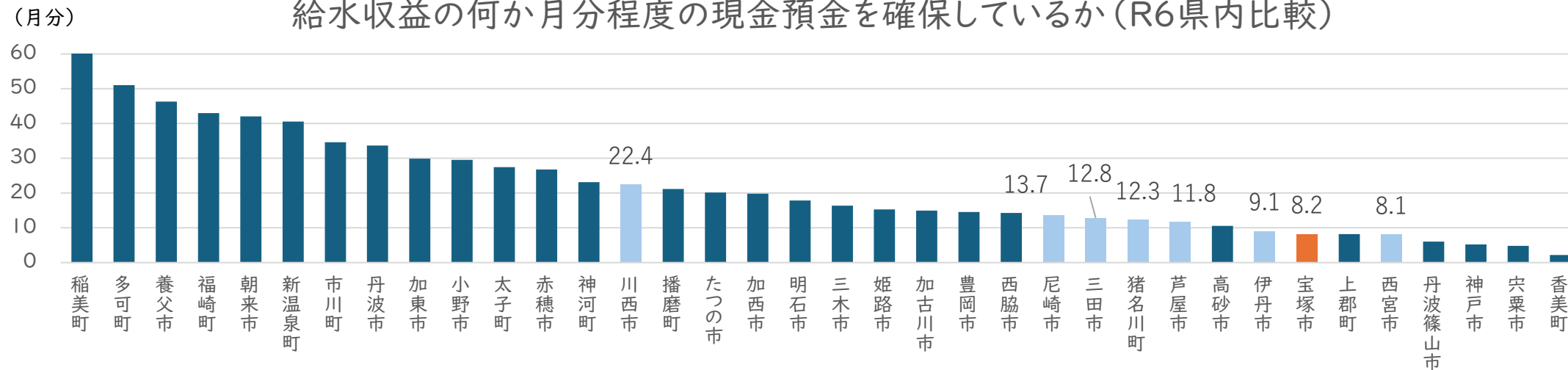
現金預金残高

現金預金残高÷給水収益×12カ月(給水収益の何か月分程度の現金預金を確保しているか)

資金残高(本市推移)



給水収益の何か月分程度の現金預金を確保しているか(R6県内比較)



ビジョン及び経営戦略に掲げる経営に関する重要指標及びモニタリング指標は以下のとおりです。
兵庫県内の他市町村と比較し、令和6年度決算時点での本市の状況を整理します。

①経費回収率

■算出式

$\text{下水道使用料} \div \text{汚水処理原価} \times 100$

■指標の意味

使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表す指標。100%を下回っている場合、汚水処理に係る費用を下水道使用料以外の収入で賄っていることを意味する。

②企業債残高対事業規模比率

■算出式

$\text{下水道使用料} \div \text{汚水処理原価} \times 100$

■指標の意味

使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表す指標。100%を下回っている場合、汚水処理に係る費用を下水道使用料以外の収入で賄っていることを意味する。

③経常収支比率

■算出式

$\text{経常収益} \div \text{経常費用} \times 100$

■指標の意味

当該年度において、下水道使用料や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。

④資金残高

■算出

現金預金残高

■参考指標

$\text{現金預金残高} \div \text{下水道使用料} \times 12 \text{カ月}$ (下水道使用料の何か月分程度の現金預金を確保しているか)

①経費回収率

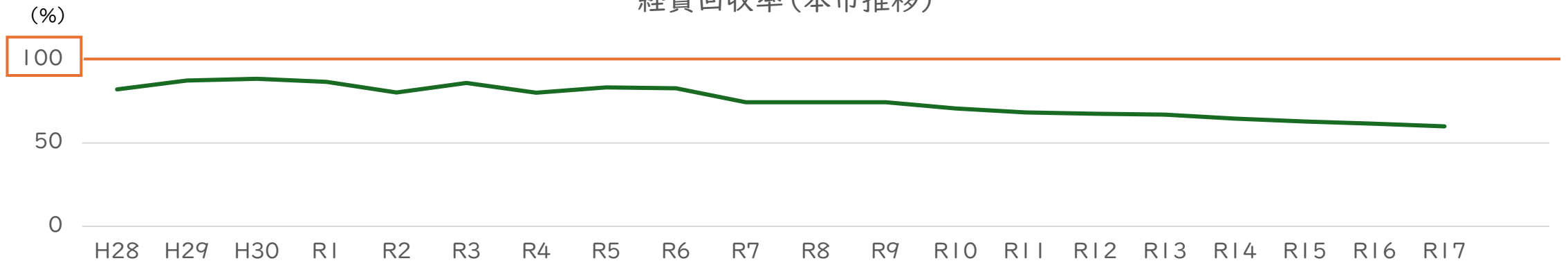
■算出式

下水道使用料÷汚水処理原価×100

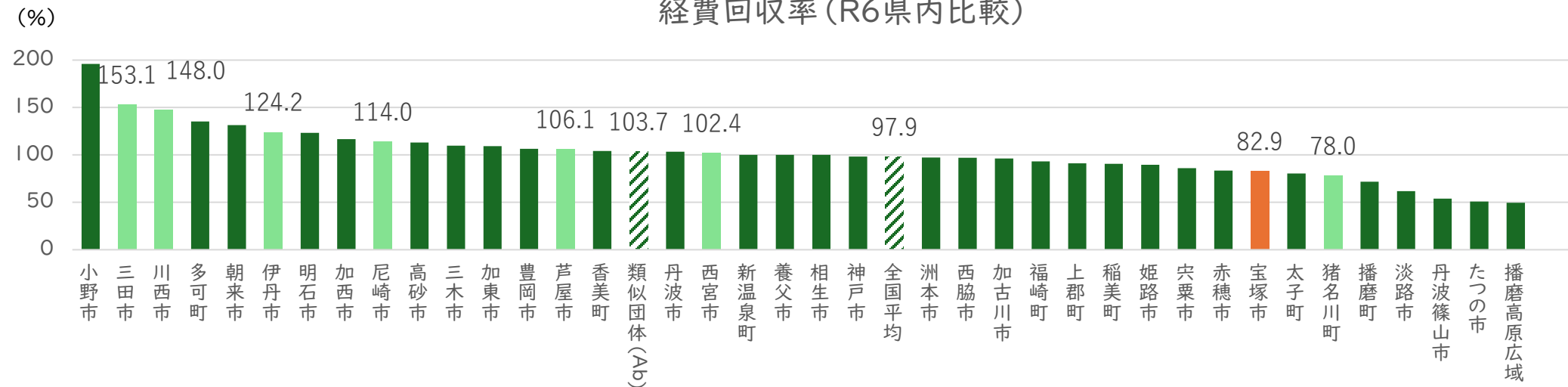
■指標の意味

使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表す指標。100%を下回っている場合、汚水処理に係る費用を下水道使用料以外の収入で賄っていることを意味する。

経費回収率(本市推移)

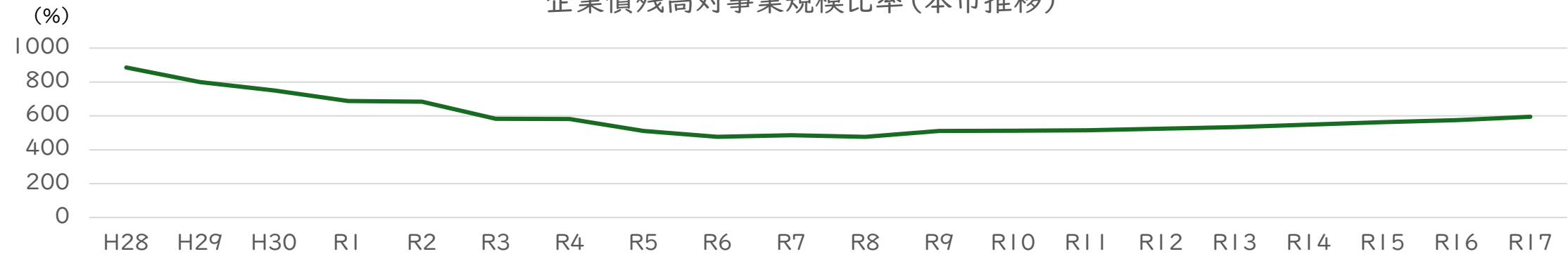


経費回収率(R6県内比較)

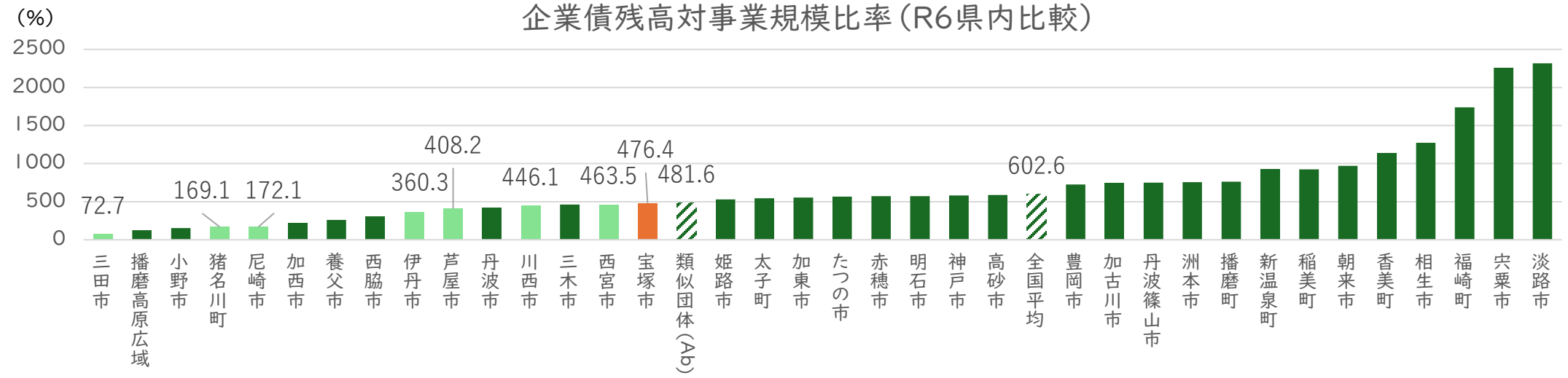


②企業債残高対事業規模比率 ■算出式 (企業債残高合計-一般会計繰入金)÷(営業収益-受託工事収益-雨水処理負担金)×100
 ■指標の意味 使用料収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表すもの。世代間の負担の公平のため一定程度は必要であるが、数値は低い方が望ましい。企業債利息などの負担が経営を圧迫しないように、企業債残高の水準を注視していく必要がある。

企業債残高対事業規模比率(本市推移)



企業債残高対事業規模比率(R6県内比較)



③経常収支比率

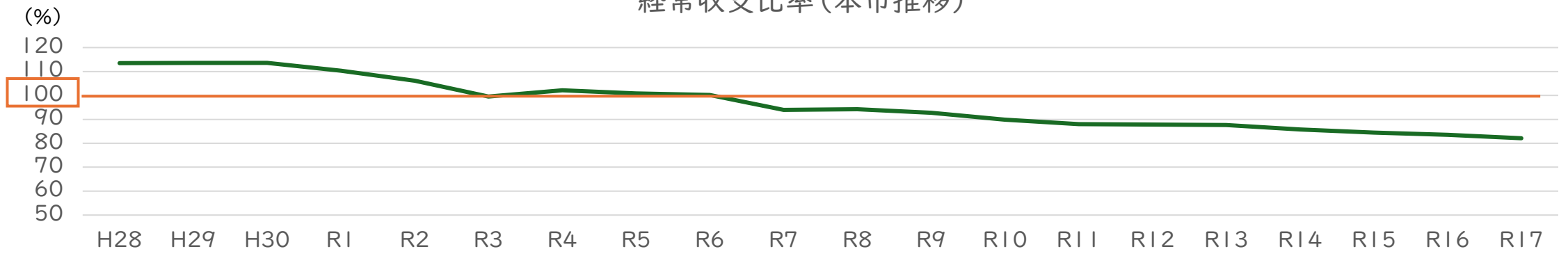
■算出式

$経常収益 \div 経常費用 \times 100$

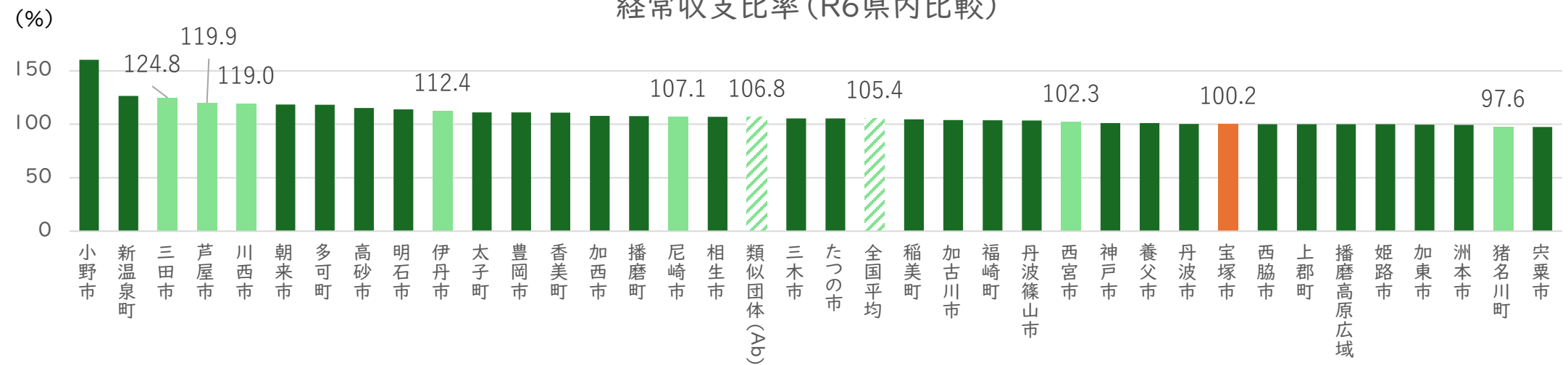
■指標の意味

当該年度において、下水道使用料や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。

経常収支比率(本市推移)



経常収支比率(R6県内比較)



④資金残高

- 算出
- 参考指標

現金預金残高

現金預金残高 ÷ 下水道使用料 × 12カ月 (下水道使用料の何か月分程度の現金預金を確保しているか)

資金残高(本市推移)



下水道使用料の何か月分程度の現金預金を確保しているか(R6県内比較)



本市は、令和6年(2024年)4月に、昭和55年(1980年)1月以来、44年ぶりとなる水道料金の改定(値上げ)を実施しました。一般用については、口径別料金体系を採用しており、口径別の基本料金と使用水量が増えるに従い単価が高くなる段階的逦増従量料金を設定しています。

公衆浴場用、臨時用については、それぞれ基本料金と単一従量料金を設定しています。

【水道料金体系(R7.4.1現在)1月当たり(税抜き)】

①基本料金

イ.一般用

口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm
金額	900円	1,150円	1,820円	5,600円	11,200円
口径	50mm	75mm	100mm	150mm	
金額	22,400円	28,000円	56,000円	84,000円	

ロ.公衆浴場用

金額	2,000円
----	--------

ハ.臨時用

金額	4,000円
----	--------

②従量料金

イ.一般用

口径	従量料金 1㎡当たり						
	1㎡~ 10㎡	11㎡~ 20㎡	21㎡~ 30㎡	31㎡~ 40㎡	41㎡~ 50㎡	51㎡~ 300㎡	301㎡~
13mm ~20mm	22円	150円	185円	240円	260円	280円	300円
25mm ~150mm	160円		190円				

ロ.公衆浴場用

金額	50円
----	-----

ハ.臨時用

金額	400円
----	------

本市は、平成28年度(2016年度)に下水道使用料の改定を行い、9年が経過しました。本市の下水道使用料は、一般用については単一の基本使用料と使用水量が増えるに従い単価が高くなる段階的逦増従量使用料を設定しており、公衆浴場用については、基本使用料と単一従量使用料を設定しています。また、企業活動に伴い工場、事業所等から排除される汚水のうち、一定の水質基準を超えるものについて使用料を加算することとしています。

【下水道使用料体系(R7.4.1現在)1月当たり(税抜き)】

①基本使用料

イ.公衆浴場用以外の汚水

金額	530円
----	------

ロ.公衆浴場用の汚水

金額	~300㎡	4,500円
----	-------	--------

②従量使用料

イ.一般用

従量使用料 1㎡当たり				
1㎡~ 10㎡	11㎡~ 20㎡	21㎡~ 50㎡	51㎡~ 300㎡	301㎡~
25円	90円	110円	125円	155円

ロ.公衆浴場用

従量使用料 1㎡当たり
301㎡~
17円

ハ.水質使用料

水質区分		従量使用料 1㎡当たり
生物化学的酸素要求量(BOD)	1リットルにつき5日間に300mgを超える汚水	8円 ただし、400mgを超える場合は100mgまでを増すごとに8円を加算
浮遊物質(SS)	1リットルにつき300mgを超える汚水	17円 ただし、400mgを超える場合は100mgまでを増すごとに17円を加算